

## 取扱説明書

〈保証書付〉保証書は裏表紙に印刷されています。

## お客様へ

本製品は消費生活用製品安全法(消安法)で指定される特定保守製品です。

法定点検を受けるために所有者登録を行ってください。

(製品に同梱した「所有者票」に記入し投函願います。)

## コロナ石油小形給湯機

ユー アイ ビー エヌ イー

UIB-NE462

(SD.FDK.MSD)

## コロナ高圧力型石油小形給湯機

ユー アイ ビー エヌ イー エイチ

UIB-NEH462

(SD.FDK.FFD.MSD)

このたびはコロナ製品をお買いあげいただきまことにありがとうございました。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

まちがった取扱いは思わぬ事故や故障の原因となります。

お読みになった後も、取扱説明書・保証書は、工事説明書と共に必ず保管してください。

- 本品は一般家庭の給湯以外の目的(例えば業務用の使用・給湯以外の使用・車両・船舶への搭載)に使用しないでください。
- 飲用または調理に用いないでください。



## もくじ

<b>1</b>	特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください) .....	1~4	
<b>2</b>	各部の名称 .....	5~10	使用前に
	■ 外観図 .....	5	
	■ 構造図 .....	6	
	■ リモコン .....	7~10	
<b>3</b>	使用前の準備 .....	11~12	使用方法
	■ 燃料 .....	11	
	■ 給油 .....	11	
	■ 運転開始前の準備と確認 .....	11~12	
<b>4</b>	使用方法 .....	13~29	点検・その他
	■ 日付と時刻を合わせる .....	13	
	■ 給湯 .....	14~19	
	■ リモコンの便利な機能 .....	20~22	
	■ 各種設定について .....	23~26	
	■ 凍結予防 .....	27~28	
	■ 使用上の注意 .....	29	
	■ 長期間使用しないとき .....	29	
<b>5</b>	安全装置 .....	30	
<b>6</b>	その他の装置 .....	30	
<b>7</b>	点検・手入れ .....	31~32	
	■ 日常の点検・手入れ .....	31~32	
	■ 定期点検 .....	32	
	■ 法定点検 .....	32	
<b>8</b>	故障・異常の見分け方と処置方法 .....	33~36	
<b>9</b>	部品交換のしかた .....	36	
<b>10</b>	仕様 .....	37~38	
<b>11</b>	アフターサービス .....	39	
<b>12</b>	据付け .....	40~41	
	■ お客様ご相談窓口 .....	46	
	■ 保証書 .....	裏表紙	

# 1 特に注意していただきたいこと (安全のために必ずお守りください)

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中で使われる絵表示の意味は次のとおりです。

禁止	絵表示の意味	指示	絵表示の意味	注意	絵表示の意味
	ガソリン厳禁		電源プラグを抜く		感電注意
	接触禁止		必ず行う		高温注意
	分解禁止		アース工事实施		一般的な注意
	一般的な禁止				

## 警告 (WARNING)

### ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。



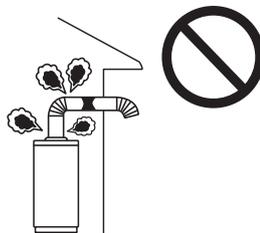
### 外付け装置による遠隔操作厳禁

スマートフォン、IT機器を使って給湯機のスイッチを操作する外付け装置(\*)は安全性を確認できないため、使用しないでください。  
\*操作ボタン付近に設置し、インターネット通信等を介して、操作ボタンを入り切りできる装置



### 排気筒の閉そく危険

排気筒がつまったり、ふさがれたまま使用しないでください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。(該当機種: 屋内用 FDK)



### 給排気筒トップ閉そく危険

給排気筒トップの周りが雪でふさがれたまま使用しないでください。ふさがれているときは、除雪してください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて危険です。(該当機種: 屋内用 FFD)



### 排気筒はずれ危険

排気筒がはずれたまま使用しないでください。はずれていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。(該当機種: 屋内用 FDK)



### 給排気筒(管・ホース)はずれ危険

給排気筒(管・ホース)がはずれたまま使用しないでください。はずれていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。(該当機種: 屋内用 FFD)



### 給排気筒トップには金網などは付けない

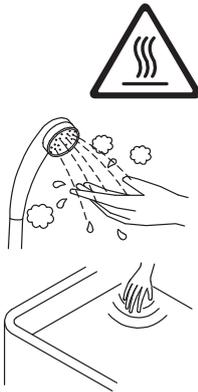
給排気筒トップには、虫よけのための金網などは付けないでください。給排気の妨げになり、異常燃焼を起こし排ガスが室内に漏れる可能性があります。危険です。(該当機種: 屋内用 FFD)



# 警告 (WARNING)

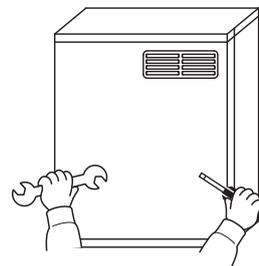
## 高温注意

- シャワーを使用する場合、手で湯温を確かめてから使用してください。また、シャワーを使用中は使用者以外の人が湯温を変更しないでください。やけどのおそれがあります。
- 入浴するときは、手で湯温を確かめてください。やけどのおそれがあります。
- リモコンの運転スイッチを押して「切」にしても熱いお湯が出ることがありますので手で湯温を確かめてから使用してください。



## 改造・分解禁止

改造・分解して使用しないでください。  
改造・分解は、機器の安全性を損なうため、  
火災など思わぬ事故の原因になります。



# 注意 (CAUTION)

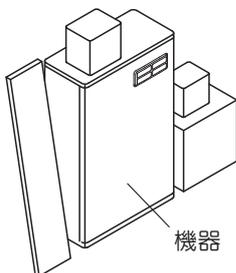
## 高温部接触禁止

燃焼中や消火直後は、高温部、排気筒、排気筒トップ、給排気筒トップ、排気トップ、吹出口、枠上部に手などふれないでください。  
やけどのおそれがあります。



## 可燃物禁止

機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。  
火災のおそれがあります。



## 電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。  
また、電源コードを持って引き抜かないでください。火災や感電の原因になります。



## 電源コードを切断して延長しない

絶対に電源コードを切断して延長しないでください。火災や感電の原因になります。



## アースについて

専用のアース(線)を必ず取り付けてください。感電のおそれがあります。アース(線)は、ガス管や水道管、電話や避雷針のアース(線)には絶対に接続しないでください。



## 異常・故障時使用禁止

油漏れやにおい、すすの発生、エラーを繰り返すなど異常や故障と思われるときは使用しないでください。  
処置をせずに何度もリセットを繰り返すと、火災や事故の原因になります。  
「故障・異常の見分け方と処置方法」(→33ページ)に従って処置してください。



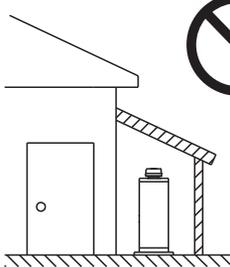
## 電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。  
火災の原因になります。



## 囲い禁止

機器・排気口(吹出口)・排気トップを波板などで囲わないでください。  
不完全燃焼や火災のおそれがあります。  
(該当機種:屋外用 SD・MSD)



## 電源プラグのお手入れをする

ときどきはリモコンの運転スイッチを押して「切」にしてから電源プラグを抜き、ほこり(および金属物)を除去してください。  
ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。



# ⚠️ 注意 (CAUTION)

## ぬれた手でさわらない

電源プラグをぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。



## 高圧洗浄機などで水洗いしない

漏電による火災や感電の原因になることがあります。



## 長期間使用しないときは機器内の水抜きを行ない、電源プラグを抜く

長期間使用しないときは機器内の水抜きをおこない、電源プラグを抜いてください。火災や予想しない事故の原因になります。(⇒ 27ページ)



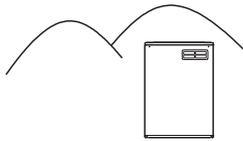
## 電源プラグを抜いて停止させない

電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。火災や故障の原因となります。必ずリモコンの運転スイッチを押して「切」にして停止してください。



## 標高が1,500mを超える高地では使用しない

(空気の濃度が薄い  
ため、燃焼に必要な  
空気が不足します。)



## 安全装置が作動したときは

安全装置が作動したときは、この取扱説明書にしたがって処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災や事故の原因になります。(⇒30ページ)



## 送油経路の油漏れ確認

油タンクや送油管の接合部などから油漏れがないか確認してください。火災の原因になります。



## 逃し弁ドレンから排出されるドレン水を飲料用・飼育用・園芸用などに使用しない



## 不良灯油使用禁止

変質灯油(ひと夏持ち越した灯油など)、不純灯油(灯油以外の油・水・ゴミが混入した灯油など)などの不良灯油を使用しないでください。機器の故障の原因になります。



## 結露に注意

リモコンの運転スイッチを「切」の状態を通水しないでください。機内に結露水が発生し故障の原因になることがあります。



## ゴム製送油管の屋外使用禁止

- ⚠️ 注意 ゴム製送油管を屋外では使用しないでください。
- ゴム製送油管はきつく曲げたり、丸めたりしないようにしてください。
- ゴム製送油管は紫外線にあたると劣化が早くなります。できるだけ日光にあたらない場所を選んでください。



## 純正部品以外は使用しない

事故防止のためコロナ純正部品以外は使用しないでください。



## 電源コードは束ねたまま使用しない

電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。火災や発熱の原因になります。



## ゴム製送油管の点検・交換

ゴム製送油管を少し曲げてひび割れや亀裂があった場合は交換してください。ゴム製送油管は時間と共に劣化しますので、ひび割れや亀裂などが無い場合でも2~3年に1度は新しいものに交換されることをおすすめします。交換しないと灯油の漏れにつながり、火災のおそれがあります。



## 積雪時は給気口・排気口の点検と除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると、機器の故障の原因になります。機器の周囲の除雪をしてください。

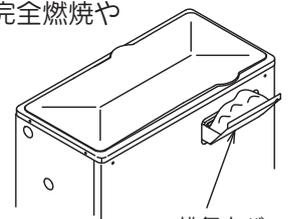


### 【排気カバーを取り付けている場合】

### 排気カバーに積もった雪は除雪する

排気カバーに雪が積もると不完全燃焼や機器の故障の原因になります。除雪をしてください。

(該当機種: 屋外用 MSD)



## 動植物に直接排ガスを当てない

動植物に悪影響をおよぼす原因になります。



# お願い (NOTICE)

## 凍結に注意

冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管の水が凍結し、水漏れや故障の原因になります。  
凍結予防に必要な処置をしてください。

## 使用用途について

給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。

**排ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシ・動植物などや、塗装された壁などに当たらないように設置してください。増築・改築時も同様に注意してください。**

変色したり、ガラスが割れたりすることがあります。

## 業務用の用途では使用しない

この機器は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。  
この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

**リモコンのお手入れには、洗剤およびベンジン、シンナー、ガラスクリーナー、みがき粉などは使用しないでください。**

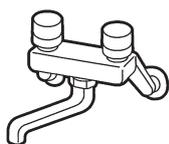
変色や変形する場合があります。

## 太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯が出るなど、やけどの危険性が高くなります。また機器の故障の原因にもなります。

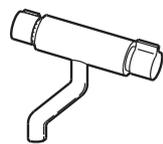
## 混合水栓について

混合水栓は逆止弁付で通水抵抗の小さいもの、またシャワーヘッドは圧力損失の小さいものを使用してください。  
(出湯量が少なくなる可能性があります)



やけど防止のためサーモ付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。

リモコンの設定温度は湯温安定のため、混合水栓の設定温度より高めにして使用してください。



## 雷に注意

雷が発生したときは、雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。  
すみやかに運転を停止後、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 結露水の落下について

排気筒トップ、給排気筒トップから結露水が落下することがあります。  
落下する所には物を置かないでください。  
(該当機種: 屋内用 FDK・FFD)

**塀などを新たに設置するときは、機器の点検・修理に必要なスペースを確保して、空気がよどまないようにしてください。**

塀などと機器との間に十分なスペースがないと、点検・修理の際に支障をきたす場合があります。また、機器の周囲の空気がよどむと、不完全燃焼を起こすおそれがあります。  
(機器の修理・点検に必要なスペースについては、工事説明書参照またはお買いあげの販売店お客様ご相談窓口を確認してください。)

## 使用水について

上水道の使用をおすすめします。  
井戸水・地下水を給水したことにより発生した析出物(炭酸カルシウムなど)に起因する故障修理は、保証期間内でも有料になります。  
※高圧力型のUIB-NEH462は上水道専用です。

## 温泉水で使わない

水質によっては故障することがあります。  
この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

**台所リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない**

炊飯器、電気ポットに注意してください。  
故障の原因になります。

**浴室リモコン(別売)に、シャンプー・リンス・入浴剤・水などを故意にかけない**  
変色や故障などの原因になります。

## 電気器具の近くに設置しない

テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。  
離して設置してください。

## 断水の際は

給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。

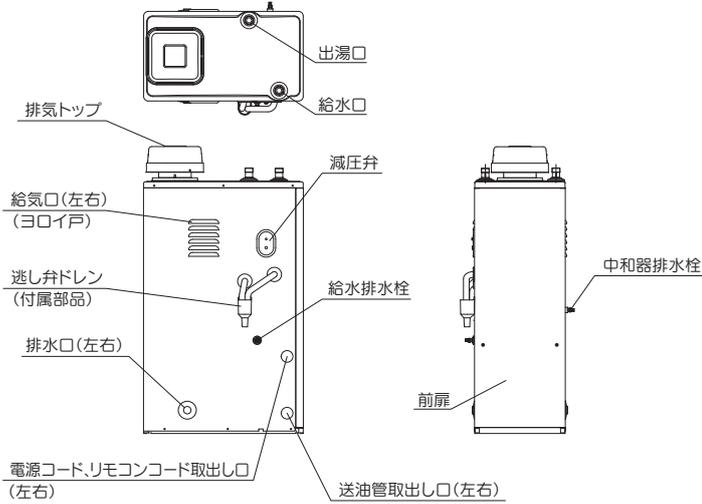
## 子どものいたずらに注意

リモコンは子どもがいたずらしないように注意してください。急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。必要に応じてチャイルドロックを使用してください。

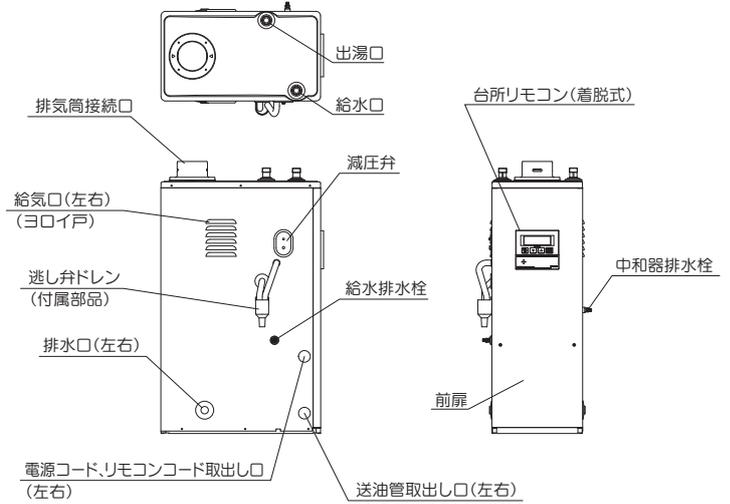
# 2 各部の名称

## 外観図

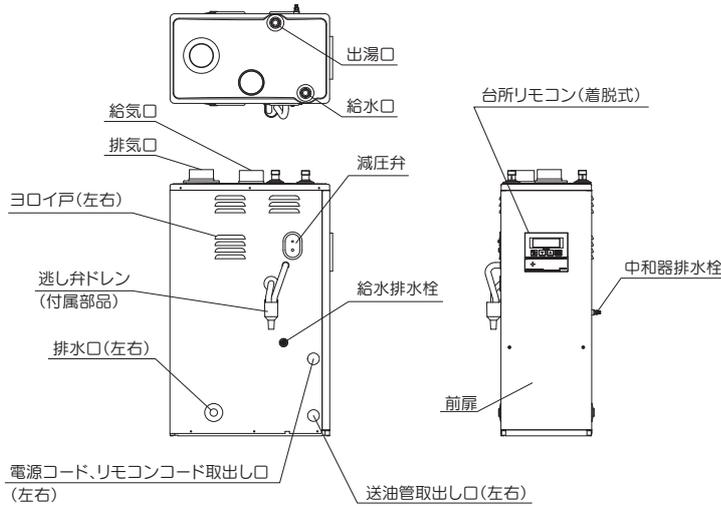
### ■屋外用開放形 〔UIB-NE462(SD)〕 〔UIB-NEH462(SD)〕



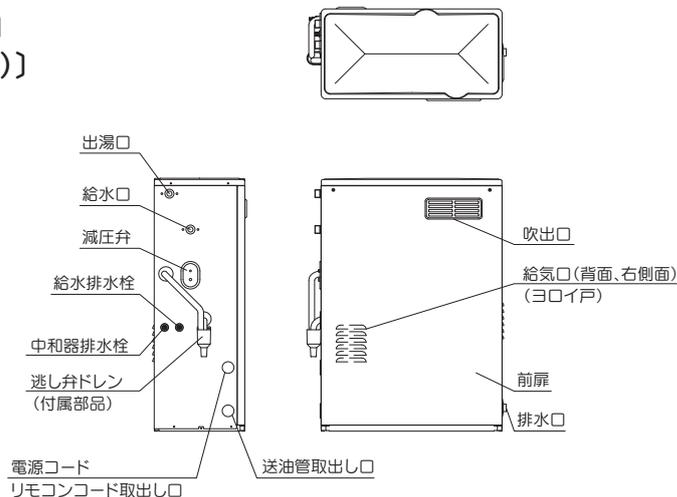
### ■屋内用半密閉式強制排気形 〔UIB-NE462(FDK)〕 〔UIB-NEH462(FDK)〕



### ■屋内用密閉式強制給排気形 〔UIB-NEH462(FFD)〕



### ■屋外用開放形 〔UIB-NE462(MSD)〕 〔UIB-NEH462(MSD)〕

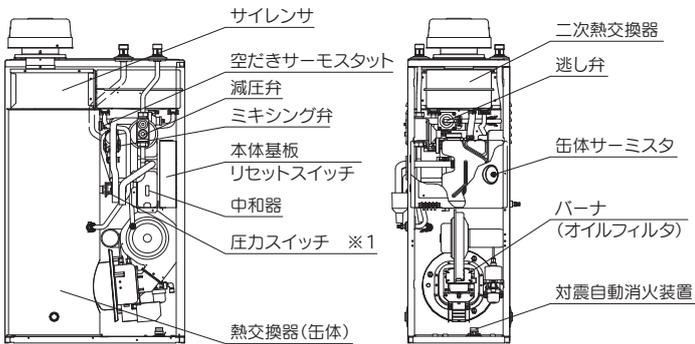


# 構造図

## ■屋外用開放形

〔UIB-NE462(SD)〕  
〔UIB-NEH462(SD)〕

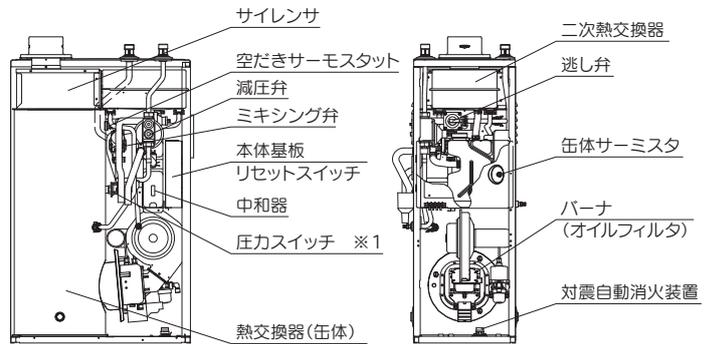
※1 UIB-NEH462(SD)のみ



## ■屋内用半密閉式強制排気形

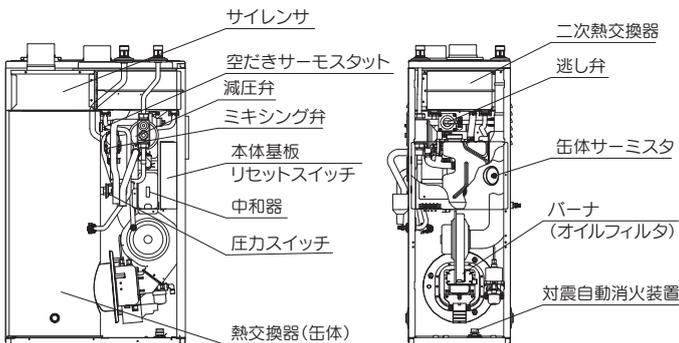
〔UIB-NE462(FDK)〕  
〔UIB-NEH462(FDK)〕

※1 UIB-NEH462(FDK)のみ



## ■屋内用密閉式強制給排気形

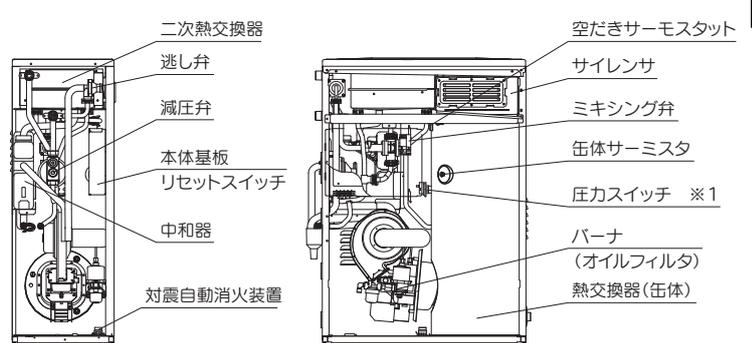
〔UIB-NEH462(FFD)〕



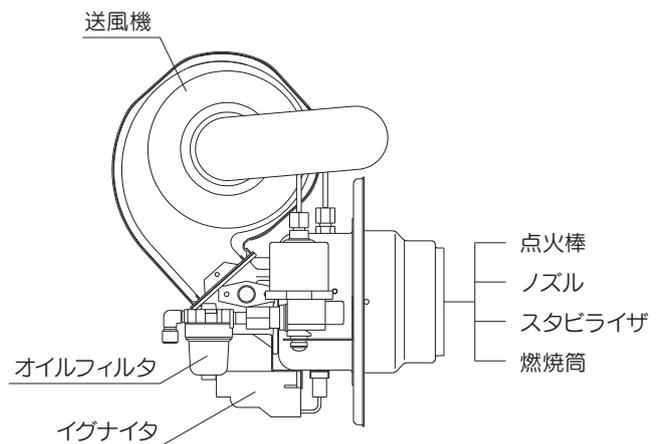
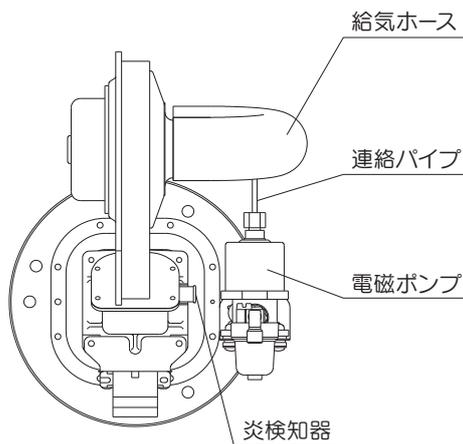
## ■屋外用開放形

〔UIB-NE462(MSD)〕  
〔UIB-NEH462(MSD)〕

※1 UIB-NEH462(MSD)のみ



## バーナ



# リモコン

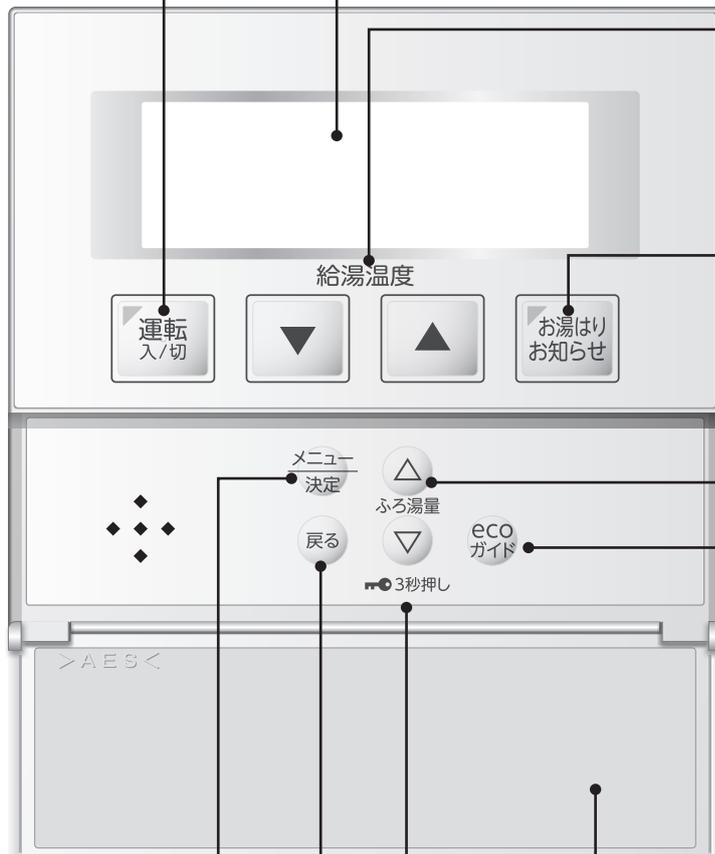
## 台所リモコン 付属

### 運転スイッチ/ランプ(緑)

・機器の運転を「入」「切」します。

(⇒14ページ)

### 表示部



### 給湯温度スイッチ

・給湯温度を設定します。

(⇒14ページ)

### お湯はりお知らせスイッチ/ランプ(橙)

・設定されたお湯はり量を給湯するとお知らせします。

(⇒18ページ)

### ふる湯量スイッチ

・お湯はりお知らせするときの湯量を設定します。

(⇒18ページ)

### ecoガイドスイッチ

・機器の灯油とお湯の使用状況を日・週・月単位で表示します。

(⇒21ページ)

### メニュー決定スイッチ

・設定画面を切替えます。

### 戻るスイッチ

・1つ前の画面に戻ります。

### チャイルドロック

・を3秒以上長押しするとチャイルドロックを設定します。

(⇒20ページ)

カバーふたを開けた状態です。

リモコンに保護フィルムが貼ってある場合があります。必要に応じてはがしてください。

## 増設リモコン(RSI-NE462)

別売

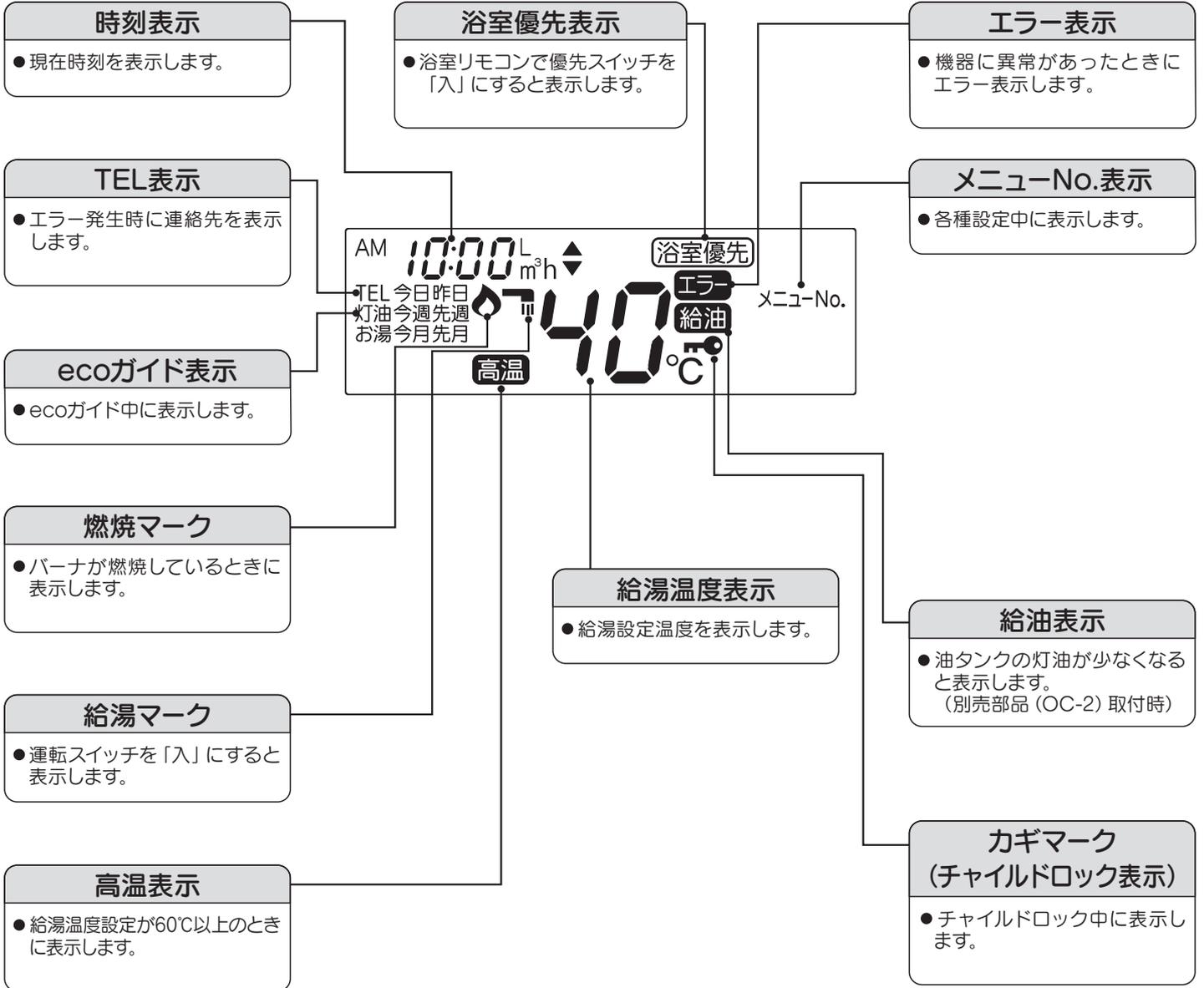
●ecoガイドスイッチがありません。

# リモコン

## 台所リモコン表示部

表示画面は説明のため全表示してあります。実際の表示は運転時の状況により異なります。

節電のため、約5分間給湯運転またはリモコンスイッチ操作がおこなわれないとリモコンのバックライトが消灯します。（給湯温度を60℃以上に設定したときは、リモコンのバックライトは消灯しません）



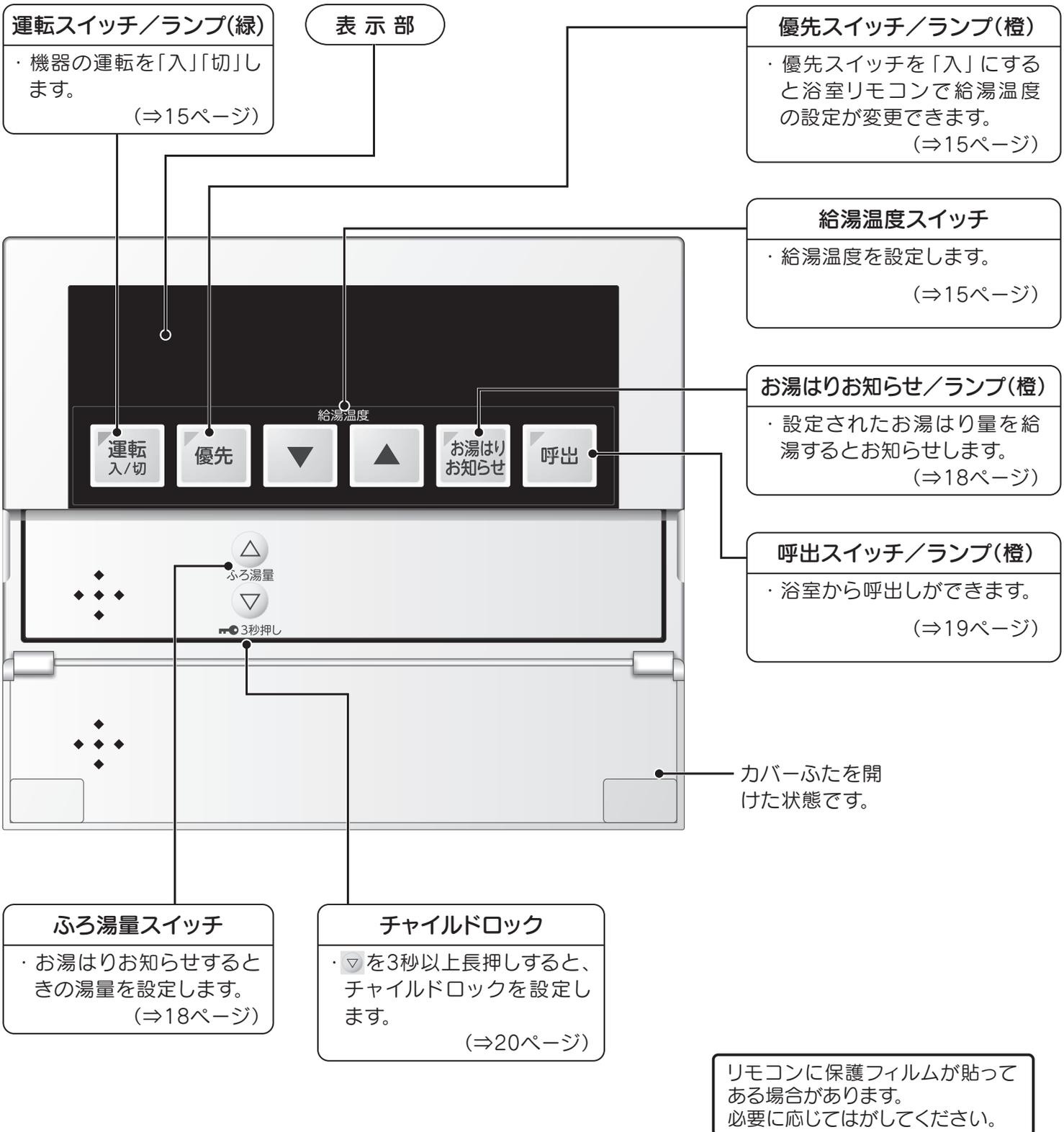
使用前に

## リモコン表示部の特性について

- 表示内容などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 表示内容を正面以外から見ると表示色が変化して見えることがありますが故障ではありません。
- 気温が下がるとゆっくりと表示が切り替わることがありますが故障ではありません。

# リモコン

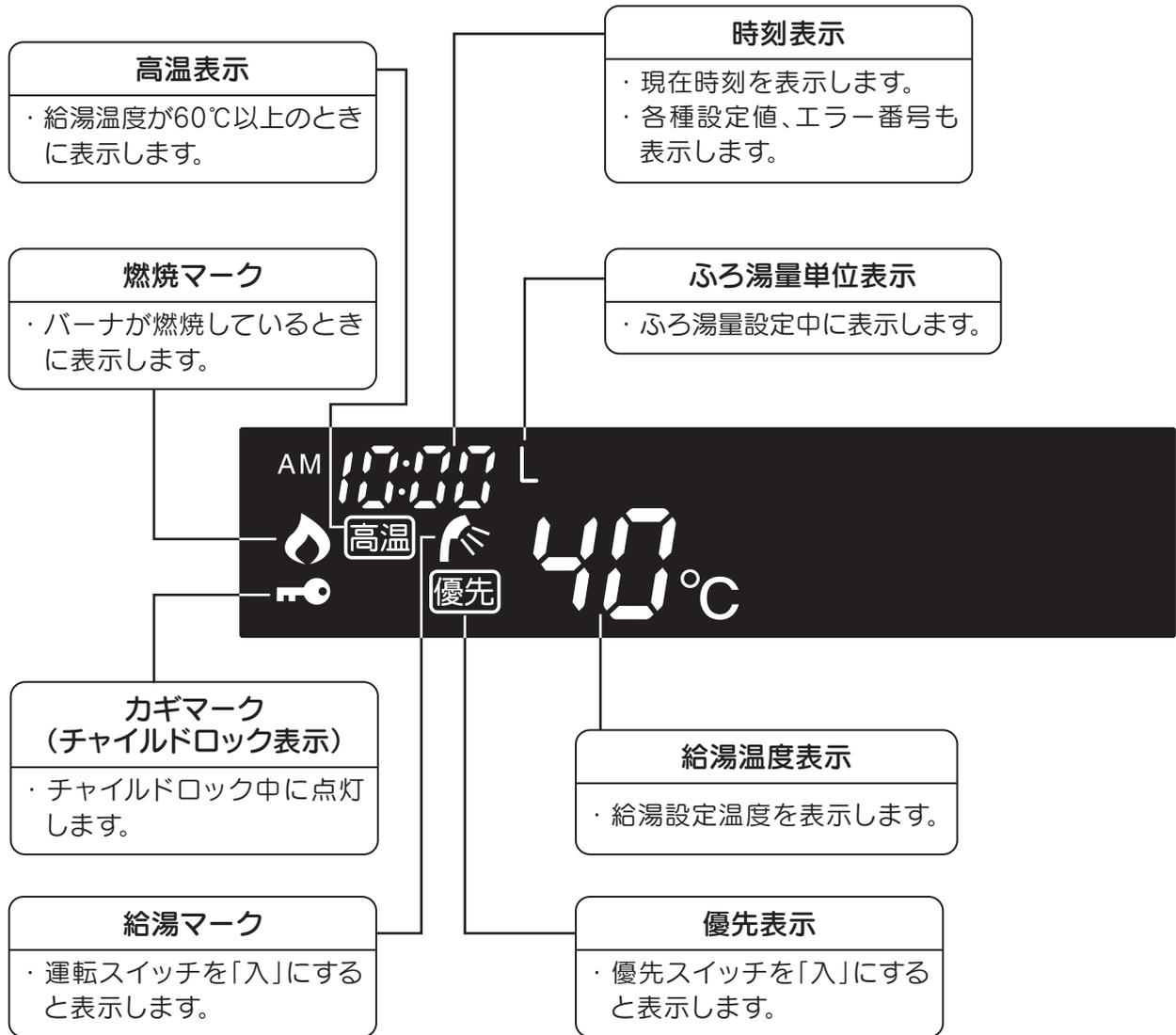
## 浴室リモコン(RBI-NE462) 別売



# リモコン

## 浴室リモコン表示部

節電のため、約25分間給湯運転またはリモコンスイッチ操作が行われないとリモコン表示画面が消灯します。(給湯温度を60℃以上に設定したときは、高温のお湯が出るためリモコン表示画面は消灯しません。)



# 3 使用前の準備

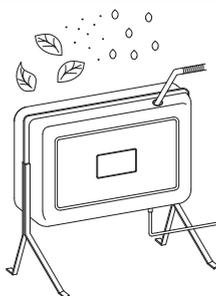
## 燃 料

- **⚠警告** ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。
- 燃料は、灯油（JIS1号灯油）を必ず使用してください。
- 変質灯油、不純灯油は絶対に使用しないでください。機器の故障の原因になります。

## 給 油

### ■給油の際の注意

- 給油の際に、水、ゴミなどを入れないよう特に注意してください。水、ゴミなどは燃焼不良や、バーナの寿命低下などの原因になります。



### ■油タンクの水抜き

- 油タンクに水が混入していた場合は、必ず水抜きをおこなってください。

### ■給油口ふたは、確実に締めてください。

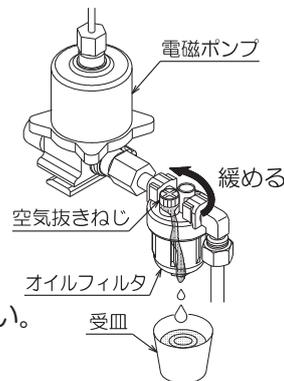
### ■こぼれた灯油はよくふきとってください。

### ■燃料切れの注意と空気抜きの方法

- 油タンクを空にしないように注意してください。
- 油タンクが空になり給油したときは空気抜きが必要となります。

### ■送油経路の空気抜き

- オイルフィルタの下に受皿などを置きます。
- 油タンクの送油バルブを開き、オイルフィルタの空気抜きねじをゆるめて灯油が連続して出てきたらねじを締めてください。
- こぼれた灯油をふきとってください。



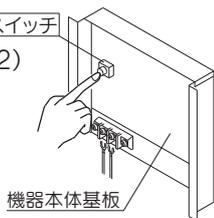
- 空気抜きねじ部のOリングをなくしたり、きずつけたりすると油漏れとなり、使用できなくなりますので、注意して取り扱ってください。また、空気抜きねじははずさないでください。
- 何度も空運転（電磁ポンプ内に灯油がない状態での運転）をすると電磁ポンプの寿命が短くなり、燃焼不良の原因となることがあります。

## 運転開始前の準備と確認

### ■空だきサーモスタットのリセット方法

（UIB-NEH462は圧カスイッチのリセットもできます。）

- リモコン表示部に「エラー8」が点灯しているときは、空だきサーモスタット **リセットスイッチ** または圧カスイッチ（UIB-NEH462）が作動しています。
- 前扉をはずし、機器の本体基板のリセットスイッチを押してください。



### ■給水および水漏れの確認

- 給水元栓と給湯栓を開け水を出してみて、熱交換器内に水が入っていることを確認してください。

### ■送油経路の油漏れの確認

- 油タンクや送油管の接合部・給油コックなどから油漏れがないかどうか確認してください。

### ■電気配線の確認

- **⚠注意** 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。火災の原因になります。
- 電源は必ず適正配線された单相100Vのコンセントを使用してください。
- 電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用他の電気器具とのタコ足配線はしないでください。

### ■機器の周囲確認

- **⚠注意** 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災の原因になります。
- **⚠注意** 機器や排気口、吹出口、給気口は波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災のおそれがあります。（該当機種：SD・MSD）

### ■排気筒の確認（屋内用）

- **⚠警告** 排気筒がはずれたままで使用しないでください。はずれていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。（該当機種：FDK）

### ■給排気筒の確認（屋内用）

- **⚠警告** 給排気筒（管・ホース）がはずれたままで使用しないでください。はずれていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。（該当機種：FFD）
- **⚠警告** 給排気筒のトップの周りが雪でふさがれたままで使用しないでください。ふさがれているときは、除雪してください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。（該当機種：FFD）

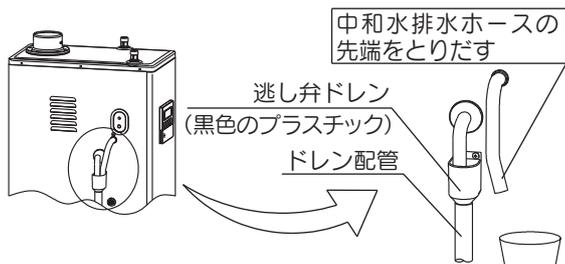
# 運転開始前の準備と確認

## ■中和器への注水（該当機種：FDK, FFD）

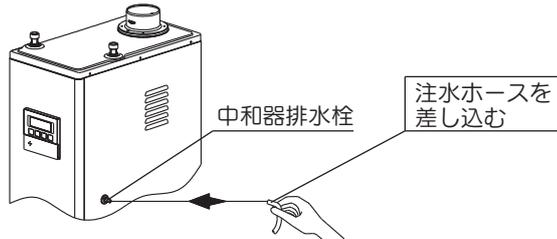
- 設置後初めて運転するときや、中和器の水抜きをしたあとで機器を運転するときは、中和器に注水をしてください。注水しないと機器の運転ができません。
- 給湯栓を閉じ、給水元栓を開けた状態で中和器への注水をおこなってください。

注水手順 ※ドレン配管が確実に施工されていることを確認してください。

- 1 機器に付属の「注水ホース」を準備してください。  
〔（内径）φ8×（外径）φ10×（長さ）1060mm〕
- 2 機器左側面の「逃し弁ドレン」に差し込んである「中和水排水ホース」の先端を「逃し弁ドレン」からとりだし下に水を受ける容器を置いてください。



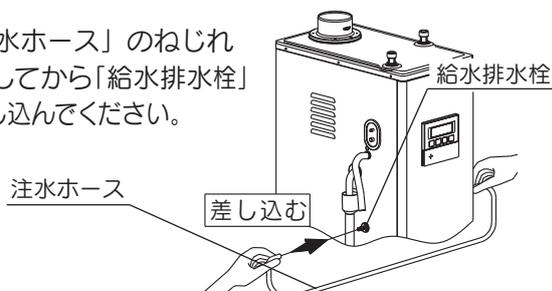
- 3 機器右側面の「中和器排水栓」に「注水ホース」を差し込んでください。



- 4 「注水ホース」の端を持ち上げながら、「中和器排水栓」を反時計回りに2～3回転ゆるめてください。



- 5 「注水ホース」のねじれを直してから「給水排水栓」に差し込んでください。



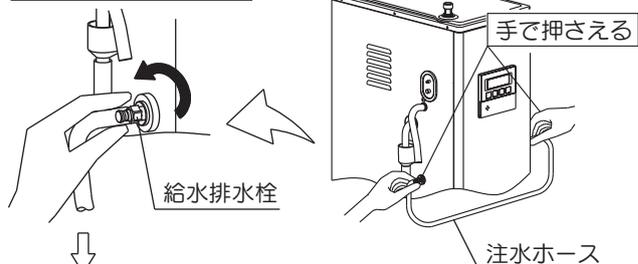
- 6 「給水排水栓」を少しずつゆるめてください。水が出てきて「中和器」に注水されます。

### 注意

急激に「給水排水栓」をゆるめると水圧で「注水ホース」が抜けるおそれがありますので「注水ホース」の両端を手で押さえながら注水してください。

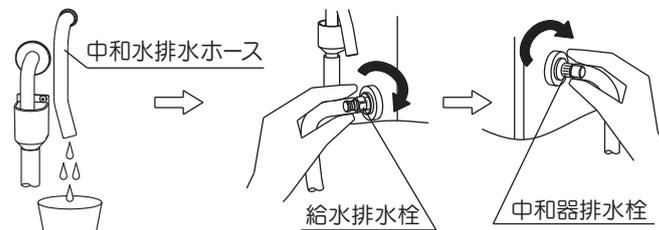
注水を続けると「中和水排水ホース」から水が出てきますので、すぐに「給水排水栓」、「中和器排水栓」の順に時計回りにしっかりと締めてください。

反時計回りに少しずつゆるめる



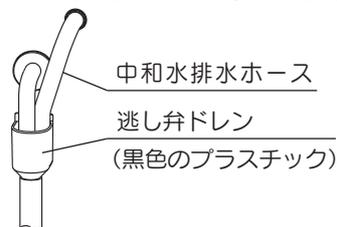
水が出てくることを確認

時計回りにしめる 時計回りにしめる



- 7 「中和器排水栓」「給水排水栓」から「注水ホース」をはずし、ホース内の水を排水してください。

- 8 「中和水排水ホース」を「逃し弁ドレン」に差し込んでください。



- 9 「給水排水栓」と「中和器排水栓」から水漏れがないことを確認してください。

※注水作業中に水がこぼれた場合は、布などで拭き取ってください。

- 試運転時にリモコンに「エラー25」が表示された場合は、中和器への注水量が不足しています。「中和器排水栓」がゆるんでいないか確認し、再度②～⑨をおこなってください。

- 凍結予防による水抜き後、機器を再使用する場合は中和器へ注水する必要があります。「注水ホース」は大切に保管してください。

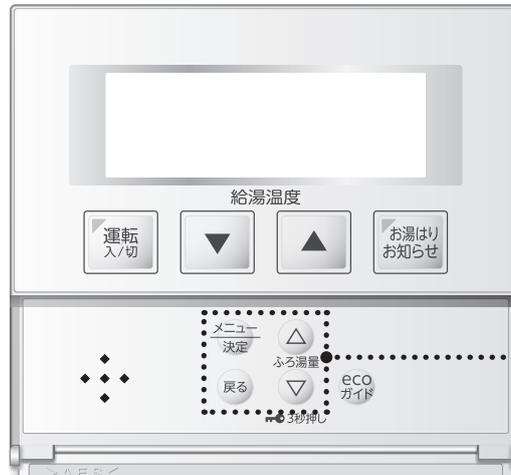
# 4 使用方法

## 日付と時刻を合わせる

### ■台所リモコンで「日付と時刻」を合わせる

浴室リモコンでは日付と時刻合わせはできません。

〈台所リモコン〉



1 2 3 4

ふたを開けた状態

#### 1 を押す。

- メニューNo.「00」が点滅し、「日付と時刻を変更できます」と音声でお知らせします。

#### 2 を押し、 で年(西暦)を合わせ を押す。

- 〔年〕設定が点滅し、「年を合わせてください」と音声でお知らせします。
-  で年(西暦)を合わせ  を押し「月と日を合わせてください」と音声でお知らせします。

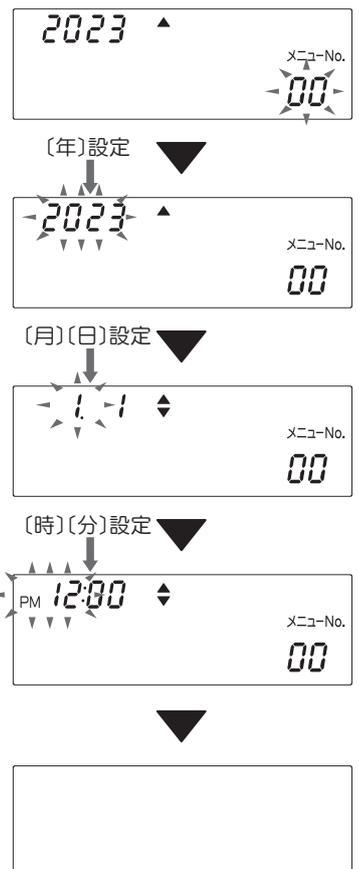
#### 3 で月日を合わせ、 を押す。

- 〔月〕設定が点滅しますので、 で月を合わせ  を押し。
- 同様に〔日〕を設定してください。
- 〔日〕設定で  を押し「時刻を合わせてください」と音声でお知らせします。

#### 4 で時刻を合わせ、 を押す。

- 〔時〕設定が点滅しますので、 で時を合わせ  を押し。
- 同様に〔分〕を設定してください。
- 〔分〕設定で  を押し「設定されました」と音声でお知らせします。

### 台所リモコン表示



### お知らせ

- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。
- 停電や電源プラグを抜いてから、約4時間が経過すると、再度、日付と時刻合わせが必要となります。

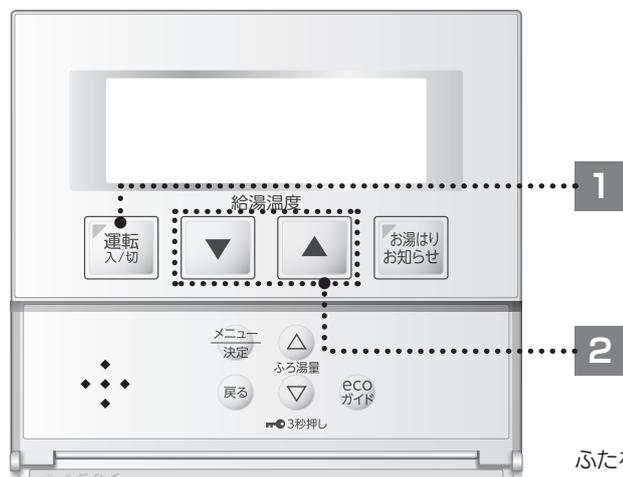
# 使用方法 <給湯>

- 節電のため、給湯運転がおこなわれないと約5分後に台所リモコンのバックライトが消灯します。運転ランプのみ点灯して運転スイッチが「入」であることをお知らせします。給湯運転または、リモコンスイッチ操作をおこなうとリモコンの表示部が点灯します。(給湯温度を60℃以上に設定したときは、高温のお湯が出るため消灯しません)

## ■ お湯を出す (給湯運転) / 給湯温度の設定

- 工場出荷時の設定は40℃です。

### <台所リモコン>



ふたを開けた状態

### 1 を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯し、 (給湯マーク)を表示します。

### 2 を押して給湯温度を設定する。

- 「▲」を押すと給湯温度が上がります。
- 「▼」を押すと給湯温度下がります。
- 給湯温度を変更すると「給湯温度が□□℃に設定されました」と音声でお知らせします。
- 60℃以上に設定した場合は、高温を表示し、「給湯温度が□□℃に設定されました」「熱いお湯がでます」と音声でお知らせします。

設定範囲(℃)	F ※1	35℃~50℃(1℃刻み)	55℃	60℃	70℃
---------	------	---------------	-----	-----	-----

※1 凍結予防運転時に設定

 表示

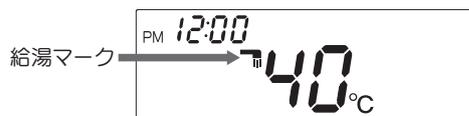
### 3 給湯栓を開くとお湯が出ます。

- 熱交換器内のお湯が設定温度より低いときには、バーナが燃焼し、 (燃焼マーク)を表示します。
- 設定温度になると「給湯できます」と音声でお知らせします。

- 使いはじめは配管内の水が出ますので、お湯になるまでしばらく時間がかかります。

※  が表示されている場合は台所リモコンで給湯温度の設定はできません。

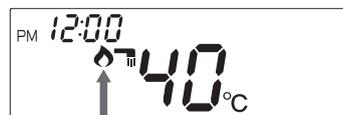
### 台所リモコン表示



【60℃設定時】



高温表示



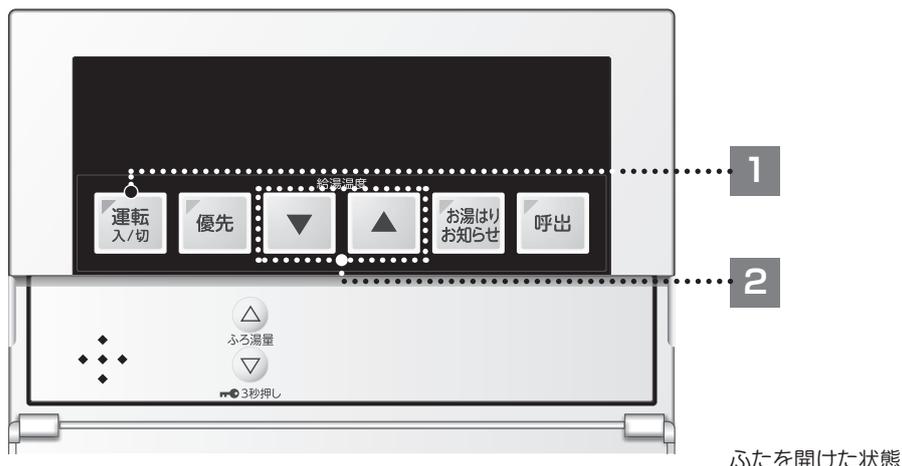
燃焼マーク

浴室優先表示



# 使用方法 <給湯>

## <浴室リモコン(別売)>



ふたを開けた状態

### 1 を押す。

- 運転ランプ(緑)と (給湯マーク)を表示します。
- 同時に優先ランプ(橙)と (優先) (優先表示)を表示し、浴室優先となります。

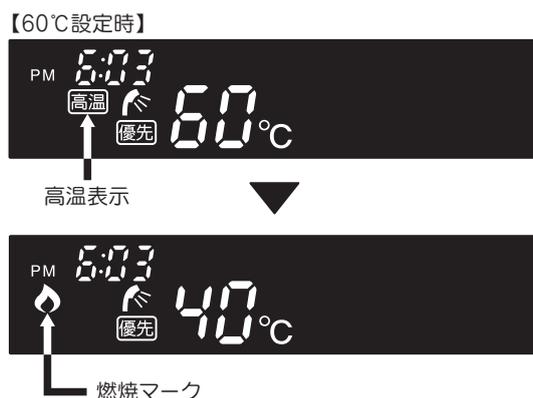


#### 浴室優先とは

- 台所、洗面、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには同じ温度のお湯が出ます。浴室でシャワーを使っているときに他のリモコンで給湯温度を変えると、やけどをしたり冷水による思わぬ事故につながるおそれがあります。このような事故を防ぐために浴室リモコンのみで給湯温度を変えられる機能です。
- 台所リモコンで を押した場合は浴室優先にはなりません。浴室優先にする場合は、浴室リモコンの を押してください。優先ランプ(橙)が点灯し を表示します。浴室リモコンと台所リモコンで「浴室優先に変更されました」と音声でお知らせします。

### 2 を押して給湯温度を設定する。

- 「▲」を押すと給湯温度が上がります。
- 「▼」を押すと給湯温度下がります。
- 給湯温度を変更すると「給湯温度が□□℃に設定されました」と音声でお知らせします。
- 60℃以上に設定した場合は、高温を表示し、「給湯温度が□□℃に設定されました」「熱いお湯がでます」と音声でお知らせします。



設定範囲(℃)	F ※1	35℃~50℃(1℃刻み)	55℃	60℃	70℃
---------	------	---------------	-----	-----	-----

※1 凍結予防運転時に設定

表示

### 3 給湯栓を開くとお湯が出ます。

- 熱交換器内のお湯が設定温度より低いときは、バーナが燃焼し、 (燃焼マーク)を表示します。
- 設定温度になると「給湯できます」と音声でお知らせします。

- 使いはじめは配管内の水が出ますので、お湯になるまでしばらく時間がかかります。

## 使用方法 <給湯>

- リモコンで表示する温度と給湯する温度は、配管長さや外気温などにより必ずしも一致しません。目安としてお使いください。
- 凍結予防（通水による方法）以外、長時間リモコンの運転スイッチを「切」の状態に通水しないでください。機内に結露水が発生し故障の原因になることがあります。
- 機器の給湯能力を超えた大量の給湯をおこなうと給湯温度まで湯温が上がらなくなることがあります。

### ■シャワーの使い方（必ず湯温を確認してください）

#### お願い

- シャワーを使用するときは必ず浴室リモコンの **優先** を「入」にしてください。
- 浴室リモコンの **優先** が「入」のときは、台所リモコンで給湯温度設定ができません。これはシャワー使用中に他の人が台所リモコンで給湯温度を変えるとやけどのおそれがあるためです。

シャワーは次のいずれかの方法でお使いいただくことをおすすめします。

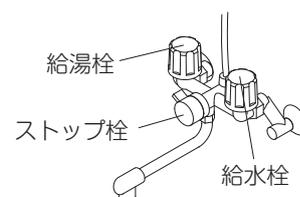
- サーモ付混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、サーモ付混合水栓の温度設定を40℃前後のシャワー温度に合わせて使用してください。リモコンの給湯温度を低い温度に設定するとご希望の温度にならないことがあります。
- サーモ付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。
- 右図のような2ハンドル混合水栓のときは、リモコンの給湯温度設定をシャワー温度より10℃以上高く設定し、混合水栓の給水栓を少し開いてから給湯栓を少しずつ開き、適温にしてお使いください。

シャワー使用后、再使用するときは、はじめ給湯栓を少し絞りにし、湯温が安定したらゆっくりと給湯量を増やしてください。

※給湯温度を50℃以上に設定することで、シャワー温度がより安定し快適なシャワーを使用いただけますが、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、リモコンの給湯温度設定を44℃～46℃に設定しお湯と水を混合し使用してください。



サーモ付混合水栓



2ハンドル混合水栓

### ■シャワー使用時に注意していただきたいこと

- **△警告** シャワーを使用する場合、手で湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。
- シャワー使用中に、他の人は温度設定を変えないでください。シャワーの湯温が変わり、やけどのおそれがあります。
- 他の給湯栓、給水栓が同時使用された場合は、一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出たりすることがありますので必ず湯温を確認してから使用してください。
- シャワー使用直後の再使用や、湯量を急に絞ったときには一瞬熱いお湯や、ぬるめのお湯が出ることがありますので注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

# 使用方法 <給湯>

## ■お湯の温度と最大給湯量のめやす

- 本機器は、給湯能力を超えて給湯されると、お湯がぬるくなります。その際は下表を参考に、給湯量を調節してください。（数値は計算値です。）

単位：L/分

お湯の温度 水温	最大給湯量		
	5℃（冬期）	15℃（春・秋期）	25℃（夏期）
40℃	19	26	44
50℃	15	19	26
60℃	12	15	19

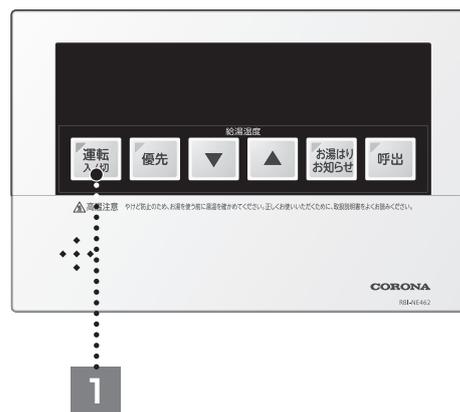
※給湯量は配管や給湯栓によって変動します。

## ■運転停止

### <台所リモコン>



### <浴室リモコン (別売)>



1

**運転入/切** を押す。

- お湯を長時間使用しないときや外出するときはどちらのリモコンの **運転入/切** を押してください。
- 運転ランプ(緑)と表示が消灯します。

### 台所リモコン表示



# 使用方法 <給湯>

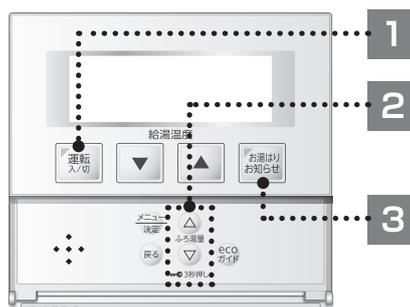
## ■お湯はりお知らせ運転

- 設定されたふろ湯量をお湯はりするとメロディと音声でお知らせします。給湯栓の閉め忘れ防止の目安としてお使いください。お湯は自動的に止まりません。
- 台所リモコン、浴室リモコン(別売)のどちらからでも操作できます。(操作は台所リモコンで説明します)

**準備** 給湯設定温度を確認する。  
お風呂を確認する。



台所リモコン



### ①お風呂の湯量を設定する

設定範囲	50L~400L (10L刻み)
工場出荷時	200L

#### 1 を押す。

- 運転ランプ(緑)が点灯します。

#### 2 を押してお風呂の湯量を設定する。

- 希望のお風呂の湯量を選択して約5秒待つ。  
「ふろ湯量が設定されました」と音声でお知らせします。

### ②お湯はりお知らせ運転をする

#### 3 を押す。

- お湯はりお知らせランプ(橙)が点滅します。  
「蛇口を開けてください」と音声でお知らせします。  
※「給湯できます」と音声でお知らせするまでは、 を押しても受け付けません。
- 浴そう用の水栓にサーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓を使用している場合は、水栓側の設定温度を最も高温側に設定してください。

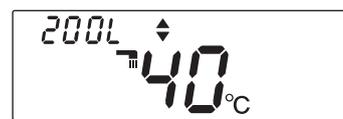
お風呂の給湯栓(蛇口)を開ける。

- 設定されたふろ湯量をお湯はりするとお知らせします。
- お湯はりお知らせランプ(橙)が点灯します。  
メロディと「蛇口を閉めてください」の音声でお知らせします。

お風呂の給湯栓(蛇口)を閉める。

- お湯はりお知らせランプ(橙)が消灯します。
- サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓を使用している場合は、水栓側の設定温度を元に戻してください。

台所リモコン表示



使用  
方法

### お知らせ

- お湯はりお知らせ運転は給湯温度設定・使用状態が変わるとお湯はり量が変わることがあります。
- お湯はり中に他の給湯栓やシャワーなどを使うと、その量だけお湯はり量が少なくなります。
- お湯はりお知らせ運転を使用する場合は、混合水栓などで水を混ぜずにお湯はりしてください。水を混ぜるとその分だけお湯はり量が多くなります。
- を押してから蛇口を開けない時間が5分間継続すると、お湯はりお知らせ運転を終了します。
- 給湯設定温度が48°C以上の場合には、48°Cでお湯はりします。

### 浴そうへのお湯はりを途中で停止するとき

給湯栓を閉めて を押す。

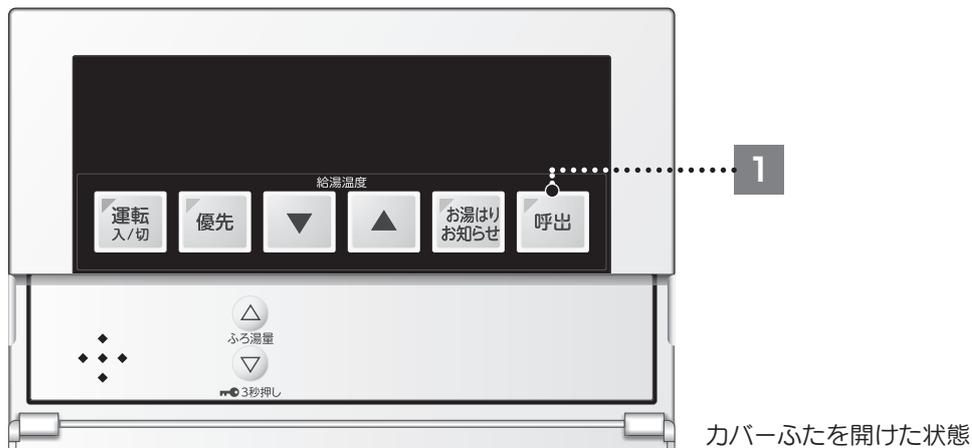
- お湯はりお知らせランプを消灯し、お湯はりお知らせを停止します。

# 使用方法 〈給湯〉

## ■呼出しをする

- 浴室リモコンの  を押すと、台所リモコンで呼出音が鳴り呼出していることをお知らせします。

### 〈浴室リモコン(別売)〉



### 1 を押す。

- 呼出ランプ（橙）が点灯します。
- 呼出音  を5回の後に、「お風呂で呼んでいます」と音声でお知らせします。

### お知らせ

- 各種設定でリモコン音量設定を「なし」に設定しても呼出音と音声ガイドは音量「小」でお知らせします。

## 別売 増設リモコン (RSI-NE462) を増設した場合の使用方法

使用方法は台所リモコンと同じですが、ECOガイドスイッチがありません。

### ■運転方法

- 台所リモコン、増設リモコンのいずれのリモコンでも給湯運転と運転停止ができます。

### ■給湯温度調節の方法

- 台所リモコン、増設リモコンのいずれのリモコンでも給湯温度設定ができます。給湯する湯温と表示はあとから設定した温度になります。

- 「浴室優先」が表示されているときは、浴室リモコン（別売）でのみ給湯温度設定ができます。
  - ・台所リモコン、増設リモコンから給湯温度設定はできません。
  - ・台所リモコン、増設リモコンから給湯温度設定を行うときは、浴室リモコン（別売）の  を押して「浴室優先」を消灯させてから行ってください。

### (別売) RSI-NE462



# 使用方法 <リモコンの便利な機能>

## ■チャイルドロックを使う お子様のいたずら防止や誤操作防止に

- お子様などによるいたずら操作の防止や誤操作を防止したいときに使用します。
- 運転スイッチの入/切に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコン（別売）それぞれ設定できます。（操作は台所リモコンで説明します）

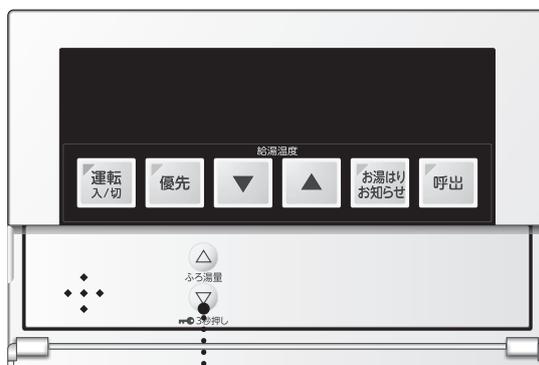
〈台所リモコン〉



ふたを開けた状態

1

〈浴室リモコン(別売)〉



1

1  の「▼」側を3秒以上長押しする。

- チャイルドロックが設定され、「」マークが表示され、「チャイルドロックが設定されました」と音声でお知らせします。
- 設定したリモコンのみチャイルドロックが設定されます。

台所リモコン表示



### お知らせ

- チャイルドロック中は運転スイッチと呼出スイッチ以外のスイッチ操作をした場合は操作を受け付けません。
- チャイルドロック中でもお湯はりお知らせ運転の解除操作は受け付けます。

### 「チャイルドロック」を解除するとき

 の「▼」側を3秒以上長押しする。

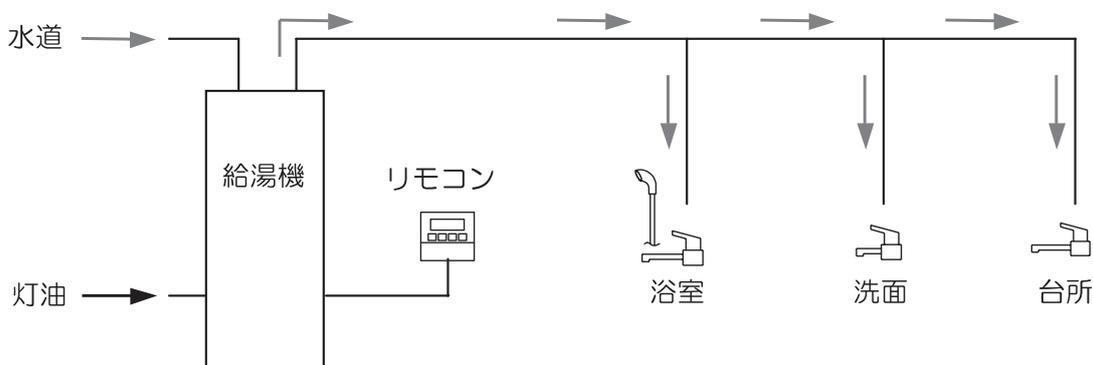
- 「」のマークが消え、「チャイルドロックが解除されました」と音声でお知らせします。



# 使用方法 <リモコンの便利な機能>

## ecoガイドを使う

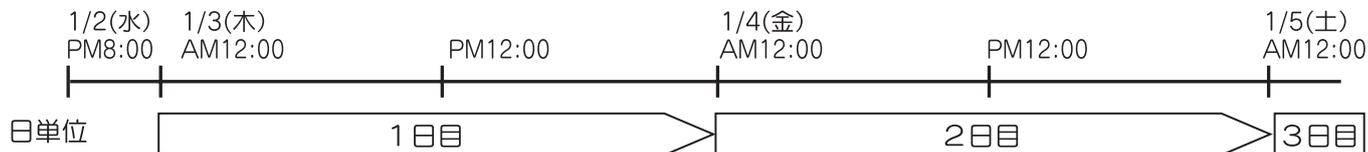
- 給湯機で使用した灯油とお湯の使用量を日・週・月単位で表示します。
- ecoガイドを正しくお使いになるためには、日付と時刻合わせが必要です。（13ページ参照）



- 給湯機で使用した灯油とお湯の目安使用量を積算します。
- 矢印の配管の灯油とお湯を積算します。
- 運転スイッチ「入」で使用したお湯を積算します。
- 給湯機を通らない水の使用量は積算しません。
- リモコンに表示する使用量は目安であり、実際の使用量とは異なります。

## 使用量の積算方法

1/2 (水) PM8:00に初めて日付・時刻合わせをした場合の例



日付・時刻合わせをした翌日からデータ積算を開始します。  
AM12:00~PM11:59までを1日とします。

月	1															2					3									
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	...	27	28	29	30	31	1	2	...	24	25	26	27	28	1	2		
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	...	日	月	火	水	木	金	土	...	日	月	火	水	木	金	土		
週単位	1週目					2週目					5週目					9週目														
カレンダーどおり日曜日~土曜日までを1週間とします																														
月単位	1ヶ月目															2ヶ月目										3ヶ月目				
カレンダーどおり月初~月末までを1ヶ月とします																														

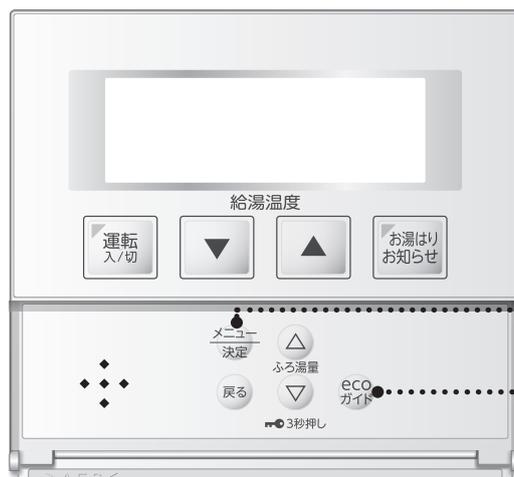
### お知らせ

- 設置後、初めて日付と時刻合わせをした翌日から使用量の測定を開始します。
- 使用量がある場合は、日付と時刻を修正した時点から測定を開始します。
- 1日の使用量はAM12:00から24時間分を測定して積算します。
- 灯油使用量の単位は「L」、お湯使用量の単位は「m<sup>3</sup>」で表示します。

# 使用方法 <リモコンの便利な機能>

■ecoガイド操作方法（運転スイッチの入/切に関係なく使用状況を確認できます）

〈台所リモコン〉



ふたを開けた状態

## 【灯油の使用量を見る】

1 ecoガイド を押す。

- ecoガイド を押すと「今日」の灯油使用量を表示する。
- ecoガイド を押すごとに「今日」⇒「昨日」⇒「今週」⇒「先週」⇒「今月」⇒「先月」⇒ 終了の順で切り替わる。

### 台所リモコン表示

【今日の灯油使用量 表示例】



## 【お湯の使用量を見る】

2 灯油使用量表示中に **メニュー決定** を押す。

- 【今週の灯油使用量】表示中に **メニュー決定** を押すと【今週のお湯使用量】に切り替わる。
- ecoガイド を押すごとに「今日」⇒「昨日」⇒「今週」⇒「先週」⇒「今月」⇒「先月」⇒ 終了の順で切り替わる。
- お湯の使用量表示中に **メニュー決定** を押すと灯油使用量に切り替わります。

【今週のお湯使用量 表示例】



3 【先月の灯油（またはお湯）使用量】表示中に ecoガイド を押す。

- ecoガイドを終了します。

# 使用方法 <各種設定について>

■各種の設定ができます。（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

## <台所リモコン>



1 を押す。

2 で「設定したい項目」を選び、 を押す。

●詳細は下表の参照ページをご覧ください。

1 2  
ふたを開けた状態

【設定一覧】 ●工場出荷時の設定は になっています。

	メニューNo.	設定項目	設定内容	初期値または設定範囲	参照ページ
	00	日時・時刻設定	年(西暦)月日と時刻を設定する	2023/1/1 PM12:00	13
台所リモコン	10	音量設定 ※1	リモコンの音量を変更する	3:大 2:中 1:小 OFF:なし	24
	11	音声ガイド設定	音声ガイドを変更する	on:する OFF:しない	
	12	明るさ設定	リモコンの表示の明るさを変更する	3:明るい 2:標準 1:暗い	
	13	表示消灯設定	リモコンの表示消灯を変更する	on:する OFF:しない	
浴室リモコン	20	音量設定 ※1	台所リモコンと同じ	台所リモコンと同じ	24
	21	音声ガイド設定			
	22	明るさ設定			
	23	表示消灯設定			
増設リモコン	30	音量設定 ※1	台所リモコンと同じ	台所リモコンと同じ	24
	31	音声ガイド設定			
	32	明るさ設定 ※2			
	33	表示消灯設定			
お知らせ設定	41	湯はり完了報知音	湯はり完了の報知音を変更する	2:曲(きらきら星) 1:電子音 OFF:なし	
オプション設定	70	電話番号登録	故障時の連絡先(サービス)の電話番号を登録する	0120-919-302	25
	99	工場出荷データ設定 ※3		on:する OFF:しない	24

※1 音量設定を「なし」にした場合でも、湯はり完了報知音、呼出音は音量小でお知らせします。

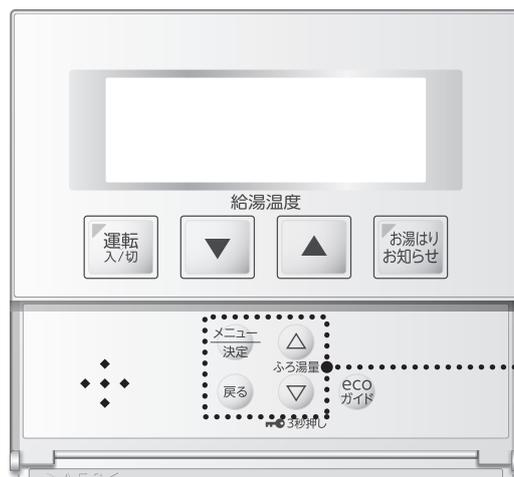
※2 浴室リモコンまたは増設リモコンが接続されている場合に表示します。

※3 日付・時刻設定以外はメニュー設定内の設定値をすべて工場出荷時の設定に戻します。

# 使用方法 <各種設定について>

■台所リモコンで各種設定をおこないます。（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

〈台所リモコン〉



ふたを開けた状態

## 【台所リモコンの音量設定を変更する場合で説明します】

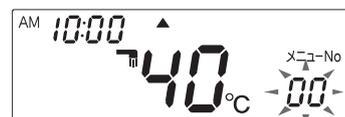
- 準備**
- ①23ページの設定一覧より設定項目「音量設定」を確認してください。
  - ②「メニューNo.」の確認と「設定範囲」を決めてください。

**1**  **を押す。**  
●メニューNo.「00」が点滅します。

**2**  で「メニューNo.10」を選び、 **を押す。**  
●「台所リモコンの音量を変更できます」と音声でお知らせします。  
●メニューNo.10が点灯に変わり「設定範囲」が点滅になります。

**3**  で「設定範囲」を選択し、 **を押す。**  
●設定範囲〔3・2・1・OFF〕から選択します。  
●「設定されました」と音声でお知らせし、通常の表示に戻ります。

## 台所リモコン表示



設定範囲

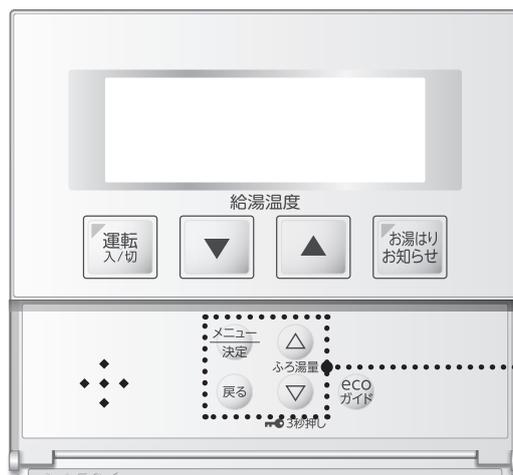


- 他の設定も上記と同じ手順で変更できます。（音声ガイドは設定項目により異なります）

# 使用方法 <各種設定について>

## ■電話番号登録を変更する場合（運転スイッチの入/切に関係なく設定できます）

<台所リモコン>



1 2 3 4

ふたを開けた状態

### 準備

- ①23ページの設定一覧より設定項目「電話番号登録」を確認してください。
- ②「メニューNo.」の確認と「電話番号(12桁)」を決めてください。

現在設定されている電話番号 「0120-919-302」  
新たに設定する電話番号 「1234-56-2211」 で説明します。

#### 1 を押す。

- メニューNo.「00」が点滅します。

#### 2 でメニューNo.「70」を選択する。

- 「設定を変更できます」と音声でお知らせし、メニューNo.「70」が点滅します。

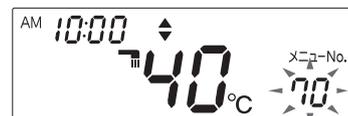
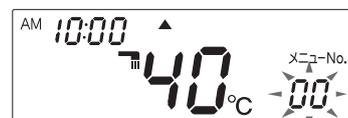
#### 3 を押す。

- メニューで「70」が点滅から点灯に変わります。
- 時刻表示部が電話番号4桁に変わり、1番左側の数字が点滅します。

#### 4 で電話番号を入力し、 を押して決定する。

- 「▲」または「▼」を押して希望の数字・ハイフンを入力し、その都度  を押す。
- 「設定されました」と音声でお知らせし、通常の表示に戻ります。

### 台所リモコン表示



### 登録した電話番号を確認したいとき

- ①メニューNo.70を選択して電話番号登録画面にします。



- ②  を押して1桁ずつ確認してください。

### 電話番号登録画面



# 使用方法 〈各種設定について（音声ガイド一覧）〉

## ■台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコン(別売)から出る音声ガイド
運 転	「入」	給湯できます(給湯設定温度到達時)	給湯できます(給湯設定温度到達時)
	「切」	—————	—————
台所リモコン	給湯温度 「高低」	35℃～70℃	給湯温度が□□℃に設定されました
		60℃・70℃	あついお湯がでます
浴室優先のとき	給湯温度「高低」	—————	—————
お湯はりお知らせ	「入」	蛇口を開けてください	—————
	お湯はり後	♪蛇口を閉めてください	♪蛇口を閉めてください
チャイルドロック	「入」	チャイルドロックが設定されました	—————
	「切」	チャイルドロックが解除されました	—————
※ 別売部品(OC-2)を取付け 灯油が少なくなったとき		灯油が少なくなりました	灯油が少なくなりました

♪はメロディが鳴ることを表します。

## ■別売 浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		浴室リモコン(別売)から出る音声ガイド	台所リモコンから出る音声ガイド
運 転	「入」	給湯できます(給湯設定温度到達時)	給湯できます(給湯設定温度到達時)
	「切」	—————	—————
台所リモコン・ 浴室リモコンの 給湯温度設定が 同じとき	浴室優先	「入」	浴室優先に変更されました 給湯温度が変更できます
		「切」	浴室優先が解除されました
台所リモコン・ 浴室リモコンの給 湯温度設定が異な るとき	浴室優先	「入」	浴室優先に変更されました 給湯温度が□□℃に設定されました
		「切」	浴室優先が解除されました 給湯温度が□□℃に設定されました
浴室リモコン	給湯温度 「高低」	35℃～70℃	給湯温度が□□℃に設定されました
		60℃・70℃	あついお湯がでます
お湯はりお知らせ	「入」	蛇口を開けてください	—————
	お湯はり後	♪蛇口を閉めてください	♪蛇口を閉めてください
チャイルドロック	「入」	チャイルドロックが設定されました	—————
	「切」	チャイルドロックが解除されました	—————
※ 別売部品(OC-2)を取付け 灯油が少なくなったとき		灯油が少なくなりました	灯油が少なくなりました

♪はメロディが鳴ることを表します。

# 使用方法 <凍結予防>

- 冬期は暖かい地域でも給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。このような事故を予防するため、次のような処置をお取りください。
- 凍結による修理は、保証期間内でも保証の対象外となります。

## 凍結予防運転による方法 (通常するとき)

- 電源プラグは、コンセントから抜かないでください。
- ①給湯栓は閉めたままにしておきます。
  - ②台所リモコンの運転スイッチを「入」にします。
  - ③給湯温度の設定を「F」にします。(14ページ参照)  
冷え込みの厳しいときは「35℃」以上にします。



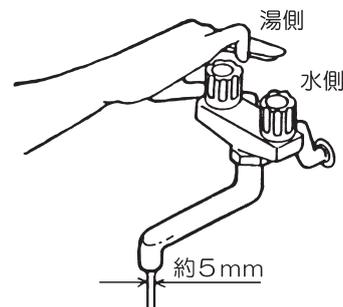
電源プラグは  
抜かない

- この方法は、機器の凍結は予防できますが、機外の給水・給湯配管・ドレン配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材やヒーターで保温してください。

## 通水による方法

〔異常寒波など外気温が  $-15^{\circ}\text{C}$  以下になる日やそれ以上の外気温でも風のある日〕

- 電源プラグは、コンセントから抜かないでください。
  - この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。
- ①リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
  - ②給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にします。給湯側を開き、1分間に約400ccの水(太さ約5mm)を流したままにします。
- 水の流量が不安定なことがありますので、約30分後に水の流量をもう一度確認してください。やけどのおそれがあります。



### ご注意

- 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけどのおそれがあります。

- この方法は機内だけでなく、機外の給水・給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。ただし、機外のドレン配管の凍結予防はできませんので、必ず保温材やヒーターで保温してください。また、機器との接続部についても露出していると凍結のおそれがありますので、必ず保温してください。

## 水抜きによる方法 (異常寒波などのとき・長期不在のとき)

- 給湯運転直後は、熱交換器内のお湯が高温になっていますので、冷えてから行ってください。やけどのおそれがあります。

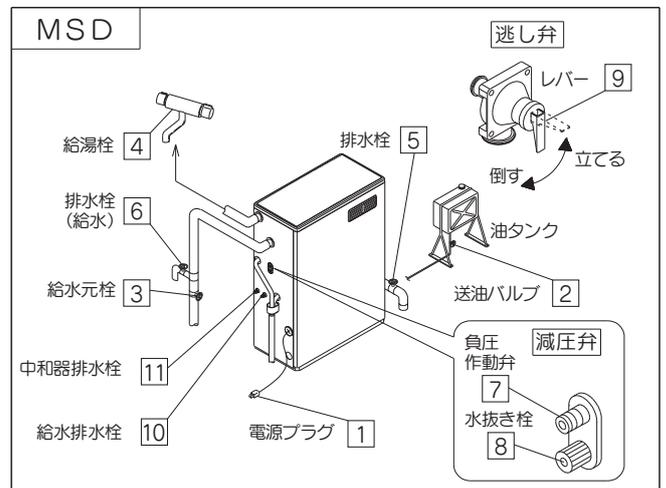
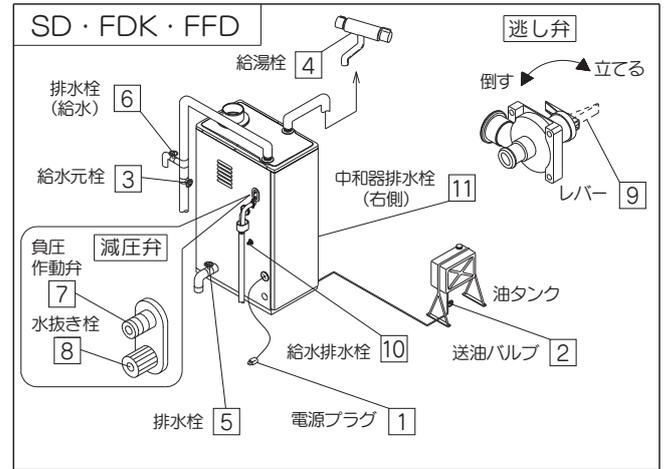
### ●水抜きの方法

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にします。
- ②油タンクの送油バルブ [2] を閉めます。
- ③給水元栓 [3] を閉めます。

# 使用方法 <凍結予防>

## ●水抜きの方法 (つづき)

- ④すべての給湯栓 [4] を開きます。
  - サーモ付混合水栓・シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にします。
- ⑤排水栓 [5] を開きます。
- ⑥排水栓 (給水) [6] を開きます。
- ⑦減圧弁の負圧作動弁 [7] を押します。
- ⑧減圧弁の水抜き栓 [8] をゆるめます。
- ⑨前扉をあけます。
- ⑩逃し弁のレバー [9] を立てます。
- ⑪給水排水栓 [10]、中和器排水栓 [11] をはずします。
  - 機内の水が出ますので、設置場所によっては容器で受けてください。
  - はずした部品はなくさないでください。
  - 中和器排水栓 [11] からの排水が白っぽい・茶色っぽい場合がありますが、人体や環境に影響はありません。
- ⑫排水栓 [5] から水が出なくなるのを確認します。
- ⑬逃し弁のレバー [9] を倒します。
- ⑭前扉を閉めます。
- ⑮電源プラグ [1] をコンセントから抜きます。

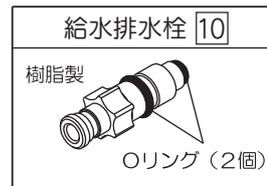


### ご注意

- 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。やけどのおそれがあります。

## ●水抜き後再使用するとき

- ①排水栓 [5] を閉めます。
- ②排水栓 (給水) [6] を閉めます。
- ③減圧弁の水抜き栓 [8] を閉めます。
- ④給水排水栓 [10]、中和器排水栓 [11] をすべて取り付けます。
  - はずした部品の取り付け場所を間違わないでください。間違えると機器が正常に作動せず、故障の原因となります。
  - 取り付け部が凍結している場合は、お湯をかけて解凍してから確実に取り付けてください。
- ⑤給水元栓 [3] を開き、全ての給湯栓 [4] から水が出ることを確認します。
  - 給湯栓がサーモ付混合水栓、シングルレバー混合水栓の場合は、給湯栓のレバーを最高温度側にしてから、水が出ることを確認してください。また、確認後、やけど防止のため給湯栓のレバーを元の温度設定に戻してください。
- ⑥すべての給湯栓 [4] を閉めます。
- ⑦油タンクの送油バルブ [2] を開きます。
- ⑧電源プラグ [1] をコンセントに差し込みます。
- ⑨時刻設定をします。
- ⑩FDK、FFDの場合、中和器へ注水をおこないます。(12ページ参照)
  - 以上の操作をおこなってから使用してください。



### 凍結したときのご注意

- 給湯栓から水の出が悪いときや水の出ないときは、凍結していますので運転を停止し溶けるのを待って水の流れが正常になってから運転してください。そのまま使用すると機器が破損するおそれがあります。

# 使用上の注意

---

## ■やけどに注意

- **⚠注意** 燃焼中や消火直後は、高温部、排気筒、排気筒トップ、排気トップ、吹出口、枠上部に手などをふれないでください。やけどのおそれがあります。
- 

## ■みだりに飲用に用いないでください

- 使用水の水質、配管材料の劣化、水あかなどにより、水質が変わることがあります。なお、熱交換器や配管内にたまっていた水は飲用または調理に用いないでください。
- 

## ■シャワーについて

- **⚠注意** シャワーを使用する場合は、手で湯の温度を確かめてから使用してください。やけどのおそれがあります。
- 

## ■冬期の入浴について

- 冬期など浴室・脱衣室と居室の温度差が大きいときは、急激な温度変化による身体への悪影響（ヒートショック）によって、特に高齢者は入浴時の事故につながるおそれがあります。入浴時に暖房機器で浴室と脱衣室を暖めるなどしてください。浴室を暖めるには、シャワーでお湯を流したり、浴そうにふたをしないでお湯はりする方法もあります。
- 

## ■リモコンについて

- リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。
  - リモコンに水をかけないでください。浴室リモコン（別売）は防水構造ですが故意に水をかけると故障の原因になります。
  - 必要に応じてチャイルドロックを使用してください。（20ページをお読みください。）
- 

## ■ドレン水について

- 逃し弁ドレンから排出されるドレン水を飲料用・飼育用・園芸用などに使用しないでください。
- 

## ■結露水の落下について

- 排気筒トップから結露水が落下することがあります。落下するところには物を置かないでください。
- 

## ■油切れに注意

- 油タンクを空にしないように注意してください。何度も空運転すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。
- 

# 長期間使用しないとき

---

長時間使用しないときは、次の処置をしてください。

- 水抜きをおこなってください。（27ページの **水抜きによる方法**）をお読みください。）
- 油タンクの送油バルブを閉めてください。
- リモコンの運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 5 安全装置

安全装置の名称	作動原因と作動結果	処置方法
対震自動消火装置	地震（震度約5以上）や強い振動、衝撃を受けたとき作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：2	●地震などによって作動した場合は、設置場所へ行き周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れ、排気筒または給排気筒のはずれなど異常がないことを確認してからリモコンの運転スイッチを押して一度「切」にしたあと、再度「入」にしてください。
点火安全装置 ・ 燃焼制御装置	燃焼が完全に開始されないとき、または万一炎が立消えになったときに炎検知器が感知して作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：4	●油切れのときは給油してください。 ●油切れ以外の場合は運転スイッチを「切」にして、お買いあげの販売店に連絡してください。
停電安全装置	停電したときや電源プラグが抜けたとき作動 ▼ ◆運転停止	●停電復帰後は、運転を開始します。 使用しないときは、リモコンの運転スイッチを押して「切」にしてください。 ●長い停電のときは、停電復帰後に運転ランプが点滅しますので、運転スイッチを押して「入」にしてください。
過熱防止装置	温度調整回路に故障が発生し、湯温が異常に上昇した場合に作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：7	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。

## 6 その他の装置

装置の名称	作動原因と作動結果	処置方法
送風機回転検知	送風機の回転異常があったとき作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：J	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。
熱交換器過熱防止装置 ・空だきサーモスタット ・圧力スイッチ (UIB-NEH462)	熱交換器の温度が異常に上昇したとき、または断水などにより給水元圧が低い場合 (UIB-NEH462 のみ) 作動 ▼ ◆運転停止 ◆エラー表示：8	●給水元栓を開き、熱交換器の水の有無を確認してください。水がなかったら熱交換器が十分冷えてから給水し、機器の本体基板のリセットスイッチを押してください。 ●水があった場合は使用を中止して、お買いあげの販売店に連絡してください。
凍結予防装置	機器内の給水経路に凍結のおそれがあると自動的に作動 ▼ ◆凍結予防ヒータが作動して保温	●機器を運転したときや凍結のおそれがなくなると自動的に停止します。
電流ヒューズ (10A)	内部配線のショートなどで過電流が流れたときに作動 ▼ ◆運転停止	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。
温度ヒューズ (99℃)	サーモスタや本体基板の故障、空だきなどにより機器内の温度が上昇したとき作動 ▼ ◆運転停止	●使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。

# 7 点検・手入れ

## 日常の点検・手入れ

### ■点検・手入れのときの注意

- リモコンの運転スイッチを「切」にして、機器が冷えてからおこなってください。やけどのおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 手袋などの保護具を着用し、金属部に充分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 電気部品は絶対に分解しないでください。
- 異常があるときはお買いあげの販売店にご連絡ください。

### ■点検、手入れの必要項目、時期、方法

#### 1. 周囲の可燃物（日常）

- **⚠️注意** 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

#### 2. ほこり（日常）

- 機器の上や周囲のほこりは燃焼不良の原因となりますので常に清掃してください。清掃の際は排気トップなどの金属部で手を切らないように注意してください。
- 電源プラグにほこりがたまっている場合は、除去してください。

#### 3. 油漏れ、油のたまり、油のにじみ（日常）

- 送油経路（特に接合部）の油漏れがないか、また機器の下に灯油のたまり、にじみがないか点検してください。油漏れのあるときは、使用を中止してお買いあげの販売店に連絡してください。

#### 4. ゴム製送油管の点検、交換の目安

- **⚠️注意** ゴム製送油管は、屋外で使用しないでください。屋外での使用は禁止されています。
- 屋内でゴム製送油管を使用しているときは、膨潤、収縮、変質、変形、ひび割れがないか確認してください。ひび割れは見た目だけでは見つけにくいので手で少し曲げて確認し、ひび割れなどの異常があるときは交換してください。交換の目安は3年に一度です。

#### 5. 油タンク（水抜きを含む。）（1ヶ月に1回以上）

- 油タンク内には、空気中の水分が結露して水がたまります。多くたまるとバーナの方へ流れ出て燃焼不良の原因になります。油タンク内に水がたまっていないか確認し、たまっているときは油タンクの水抜きドレン口から水抜きをしてください。

#### 6. 排気筒の接続部のゆるみおよびトップの周囲（日常）

- **⚠️警告** 排気筒、給排気筒（管・ホース）がはずれたままで使用しないでください。はずれていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。（該当機種：FDK、FFD）
- **⚠️警告** 排気筒がつまったり、ふさがれたままで使用しないでください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。（該当機種：FDK）
- **⚠️警告** 給排気筒トップの周りが雪でふさがれたままで使用しないでください。ふさがれているときは、除雪してください。閉そくしていると運転中に排ガスが室内に漏れて、危険です。（該当機種：FFD）
- 給排気筒トップの周囲に燃えやすいものがないか、確認してください。（該当機種：FFD）

#### 7. 水漏れ（日常）

- 機器本体および配管、継手部から水漏れがないか、確認してください。

#### 8. オイルフィルタの点検（1年に1回以上）

- オイルフィルタにゴミや水がたまっていないか販売店に点検を依頼してください。

#### 9. アース（日常）

- アース線がアース棒と機器の間で切れていないか、アース棒は十分に地中に埋め込まれているか時々確認してください。不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

# 日常の点検・手入れ

## 10. 銅パイプ（送油管）の点検、交換の目安

- 銅パイプ（送油管）は年に1回以上点検し、変形、ひび割れがないか確認し、欠点のあるときは交換してください。

## 11. 熱交換器の清掃

- 年に1回以上は熱交換器内の水を排水してください。（27ページをお読みください。）

### 給湯用熱交換器の清掃

- ①運転スイッチを押して「切」にします。
- ②給水元栓を閉じます。
- ③給湯栓を開きます。
- ④熱交換器排水栓を開き、熱交換器内の水を排水してください。
- ⑤熱交換器内の水が排水されたら給水元栓を開いて、熱交換器排水栓からきれいな水が出るようになったら熱交換器排水栓を閉じます。
- ⑥給湯栓からきれいな水が出るようになったら給湯栓を閉じます。

## 12. リモコンのお手入れについて

- リモコンの表面が汚れたときは、水にぬらした柔らかい布をかたく絞って軽くふきとってください。
- リモコンのお手入れには、洗剤およびベンジン、シンナーなどは使用しないでください。変色や変形する場合があります。

## 13. 排気トップ、吹出口の周囲（日常）

- 排気トップ、吹出口付近には囲いなどはしないでください。  
排ガスが滞留し、故障の原因になります。（該当機種：SD、MSD）

## 14. 逃し弁

- 逃し弁の出口側（逃し弁ドレン）より、常時水が漏れていないか確認してください。常時水が漏れていたら、減圧弁または逃し弁の故障が考えられますのでお買いあげの販売店などに連絡してください。

## 15. ドレン配管

- ドレン配管先端にゴミづまりがないか確認してください。つまりがある場合は掃除してください。

## 定期点検（有料）

### ■定期点検のおすすめ

長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要です。機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度点検を受けることをおすすめします。

点検はお買いあげの販売店または、修理資格者〔一般財団法人 日本石油燃焼機器保守協会（TEL03-3499-2928）でおこなう技術管理講習会修了者（石油機器技術管理士）など〕のいる店などにご相談ください。

## 法定点検（有料）

### ■法定点検について

- 本製品は消費生活用製品安全法により、点検期間中に法定点検（有料）を受けていただくことが製品の所有者の責務として求められています。（消安法第32条の14）
- 本製品の設計標準使用期間10年の前後1年間を法定点検時期と設定しています。所有者登録情報に基づき法定点検の通知を送付しておりますので同梱の「所有者票」に必要事項を記入のうえ、返信はがきを送付してください。
- 本製品は10年相当ご使用されるとお知らせ表示をします。（→35ページ）
- 詳しくは同梱のちらし「お客様へ 大切なお知らせです。必ずお読みください。」をご覧ください。

# 8 故障・異常の見分け方と処置方法

## 早見表による見分け方

- 万一具合の悪いときは、下記の早見表にもとづいて点検・処置してください。
- 原因のわからないときや処置のむずかしいときは、機器の使用を中止し、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にご連絡ください。

	現 象	原 因	処 置 方 法
運 転 開 始	運転スイッチをいれても運転ランプが点灯しない。	電源プラグがコンセントから抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込む。
		電源の元スイッチ(ブレーカ)が「切」になっている。	電源の元スイッチを「入」にする。
		停電している。	通電するまで待つ。
	運転ランプは点灯するが、給湯栓を開いてもお湯(水)が出てこない。	給水元栓が開いていない。	給水元栓を開く。
	リモコンにエラー表示「2」が点灯する。	「対震自動消火装置の作動」 地震(震度約5以上)や強い振動、衝撃を受けた。	地震などによって作動した場合は、設置場所へ行き周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れ、排気筒または給排気筒のはずれなど異常がないことを確認してから運転スイッチを一度「切」にしたあと再度「入」にする。
	リモコンにエラー表示「4」が点灯する。	油タンクの送油バルブが閉まっている。	油タンクの送油バルブを開き、運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
		油切れしている。	油タンクに給油し、送油経路内の空気抜き(11ページをお読みください。)をしたのち、運転スイッチを一度「切」にしたあと、再度「入」にする。
		上記の処置を行ってもエラー表示が出る場合は、販売店に連絡してください。	
	リモコンにエラー表示「8」が点灯する。	空だきサーモスタットが作動している。	給水元栓を開き、熱交換器に給水されているか確認する。そのあと、機器の本体基板のリセットスイッチを押してください。(11ページをお読みください。)リセットできない場合は、使用を中止し販売店に連絡してください。
		断水などにより給水元圧が低く、圧力スイッチが作動している。(UIB-NEH462のみ)	
リモコンにエラー表示「25」が点灯する。 (該当機種: FDK, FFD)	中和器の中に水がない。	中和器に注水をする。 (12ページをお読みください。)	
燃 焼 中	高温のお湯が出ない。	給湯量が多すぎる。	給湯量を少なくする。
		給湯温度設定が適正でない。	給湯温度を再設定する。 (14ページをお読みください。)
	低温のお湯が出ない。		
	お湯の出が悪い。	減圧弁の水フィルタにゴミなどが詰まっている。	販売店に連絡する。
	燃焼音が異常。	販売店に連絡してください。	<b>⚠警告</b> ● このままご使用を続けると大変危険ですので、使用を中止し販売店にご連絡してください。
	ススを出して燃える。		
油漏れしている。			
排気筒、給排気筒がはずれている。 (該当機種: FDK, FFD)			
水漏れしている。	販売店に連絡してください。	<b>⚠注意</b> ● このままご使用を続けると感電のおそれがありますので、使用を中止し販売店にご連絡してください。	
アース線が切れている。 アースがない。			
燃焼時逃し弁(逃し弁ドレン)からお湯が出る。	お湯が出るのは、水からお湯になるときの膨張分で故障ではありません。常時お湯(水)が出る場合は、混合水栓が故障している可能性があります。使用を中止し販売店に連絡してください。		

# 次の現象は故障ではありません

## ■リモコンの表示が消える

節電のため、給湯運転がおこなわれないと約5分後に台所リモコンのバックライトが消灯します。運転ランプのみ点灯して運転スイッチが「入」であることをお知らせします。給湯運転または、リモコンスイッチ操作をおこなうとリモコンの表示部が点灯します。（給湯温度を60℃以上に設定したときは、高温のお湯が出るため消灯しません）

## ■給湯栓を開いてもすぐお湯が出ない

機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出るまで少し時間がかかります。  
熱交換器の水がわき上がるのに1分ほど時間がかかります。

## ■燃焼時逃し弁（逃し弁ドレン）からお湯または水が出る

- 水からお湯になるときの膨張分が逃し弁から排水され、逃し弁ドレンへ排出されるため、故障ではありません。
- この機器は二次熱交換器で排ガスから熱を回収する際、排ガス中に含まれる水分が結露し、酸性水が発生します。この酸性水を中和器内の中和剤（炭酸カルシウム）で中和してから、中和水排水ホースから逃し弁ドレンに排水します。（最大約50cc/分程度）  
また、中和により色味がかかる（白っぽい、茶色っぽい）場合がありますが、人体・環境に影響はありません。

## ■運転中または出湯停止中に時々「ジージー」音がする。

出湯温度を安定させるための部品が作動している音です。

## ■運転停止後しばらく送風機の音がする。

燃焼室内の排ガスを排出するために送風機が運転している音です。

## ■お湯の白濁

これは水が加熱されたことと、大気圧まで急速に減圧されたことで水中に溶け込んでいた空気が細かい泡となって出てくる現象です。

## ■同時給湯したときの湯温変動（給湯温度、給湯量が不安定になる）

2カ所同時に給湯すると、給湯配管の方法、給湯栓の開き具合によって、それぞれの給湯栓のお湯の量が異なり、湯温が変動することがあります。特にシャワーをご使用中に他の給湯栓で多量の給湯の使用、停止をすると湯温の急激な変化が生じることがありますので、ご注意ください。

## ■給湯栓開閉時の湯温変動

給湯栓を閉じて再び開いた時はぬるくなったり、熱くなったりすることがあります。

## ■試運転時煙が出たり臭いがする

試運転時、機器の燃焼経路に付着した機械油が燃えるため、煙が出たり臭いがすることがありますが、しばらく燃焼すると出なくなります。

## ■排気トップ、吹出口から白煙が出る

- 冬期には排ガス中の水蒸気が水滴に変わるため、排気トップ、吹出口から白煙となって出ることがあります。
- 二次熱交換器で熱を回収された排ガスは、熱を奪われるため排気温度は低く、また多くの水分をふくんでいます。このため、外気に触れると結露し、排気トップ、吹出口から滴下したり、排気が白く見えることがあります。

## ■お湯を使っていないのに燃焼する

熱交換器内のお湯の温度が設定温度より低いときは、バーナが燃焼します。  
故障ではありません。

## ■冬期に停電したとき

凍結により機器が破損するおそれがありますので、水抜きをおこなってください。  
(27ページの **水抜きによる方法** をお読みください。)

## ■出湯量が少ない

混合水栓の種類により、出湯量が少なくなることがあります。混合水栓は逆止弁付で通水抵抗の小さいもの、また、シャワーヘッドは圧力損失の小さいものを使用してください。

# モニターサインによる見分け方

- リモコンのエラー表示によって、故障原因を判断することができます。
- 販売店に連絡していただく際は、表示されているエラー表示の数字やアルファベットをお知らせください。
- 停電があった場合には運転ランプが点滅します。運転スイッチを入れ直すと再運転します。

## ■モニターサインを表示して全停止のとき

表示	原因	処置方法
2	対震自動消火装置作動	地震によって作動した場合は、設置場所へ行き可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れ、排気筒または給排気筒のはずれなど異常がないことを確認してから運転スイッチを押して一度「切」にしたあと、再度「入」にしてください。
4	不着火、途中消火、炎検知器故障	油切れの確認、他は販売店に連絡してください。
5	擬似火災、炎検知器故障	使用を中止して販売店に連絡してください。
6	缶体サーミスタの断線	
7	缶体サーミスタの短絡、ハイリミット作動	
8	空だきサーモスタットの作動 圧力スイッチの作動 (UIB-NEH462のみ)	給水を確認後、機器の本体基板のリセットスイッチを押してください。(11ページをお読みください)リセットできない場合は、使用を中止して販売店に連絡してください。
J	送風機回転異常	使用を中止して販売店に連絡してください。
H	本体基板故障	
H3	満水検知	
25	水封異常 (FDK, FFDのみ)	
26	水封電極短絡 (FDK, FFDのみ)	

## LC 表示 経年劣化お知らせ機能について

- 本製品は使用期間が15年相当を経過した後に、「LC」と「エラー表示」が交互に点滅する故障が発生した場合は、機器が全停止します。経年劣化による重大事故を防止するための機能です。
- お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にご連絡し、点検・修理を受けてください。

## ■モニターサインを表示するが運転可能のとき

表示	原因	処置方法
給油	給油検知	油タンク内の灯油が残り少なくなりました。早めに給油してください。(別売部品のOC-2取付時)
E1	リモコン異常、リモコンコード断線	使用を中止して販売店に連絡してください。
H4	中和器寿命	中和器の交換が必要です。販売店に連絡してください。
88	点検時期お知らせ機能 (タイムスタンプ) 報知	下記の「■点検時期お知らせ表示」を参照して、法定点検(有料)を依頼してください。

上記以外のモニターサインが表示した場合は、使用を中止して販売店に連絡してください。

## ■点検時期お知らせ表示

表示	原因	処置方法
88	点検時期お知らせ機能作動	10年相当で使用されると、「点検時期お知らせ機能」がはたらいでお知らせを表示します。機器は使用できますが、安全に使用していただくため、下記の連絡先にご連絡のうえ、お早めに法定点検(有料)を受けてください。 連絡先：株式会社コロナ点検受付窓口 TEL：0120-665-785 受付時間：平日9：00～17：00 (夏季休暇、年末年始など弊社の休日を除く)

### お知らせ

- 点検後は1年相当の使用期間ごとに「88」を表示して、お知らせします。  
安全に製品を使用していただくため、「88」を表示した場合は、法定点検に準じた点検(有料)を受けることをおすすめします。

# モニターサインによる見分け方

---

## ■ [88] 表示の消灯方法

- 台所リモコンの  と給湯温度の  を同時に5秒押すと [88] 表示が消灯します。

## 9 部品交換のしかた

- 部品交換は処理がむずかしいので、お買いあげの販売店に依頼してください。
- 修理を依頼する場合は、一般財団法人 日本石油燃焼機器保守協会（TEL03-3499-2928）でおこなう技術管理講習会修了者（石油機器技術管理士）などのいる販売店などに依頼してください。
- 部品交換は**コロナ純正部品**とご指定ください。

# 10 仕 様

型 式		UIB-NE462		
設置バリエーション		(SD)	(FDK)	(MSD)
種 類	燃 焼 方 式	圧力噴霧式		
	給 排 気 方 式	屋外用開放形	屋内用半密閉式 強制排気形	屋外用開放形
	加 熱 形 態	貯湯式急速加熱形		
	給 水 方 式	水道直結式		
点 火 方 式		高電圧放電方式 (ポストイグニッション方式)		
使 用 燃 料		灯油 (JIS 1号灯油)		
燃 料 消 費 量		47.98 kW (4.66L/h)		
連 続 給 湯 効 率		95.0%		
モ ー ド 熱 効 率		82.8%		
連 続 給 湯 出 力		45.6kW		
熱 交 換 器 容 量		17.2L (一次側: 16.7L、二次側: 0.5L)		
使用圧力(最高使用圧力)		0.1MPa		
伝 熱 面 積		1.22㎡ (一次側: 1.02㎡、二次側: 0.20㎡)		
外 形 寸 法		高さ: 845mm 幅: 300(600)mm 奥行: 530(300)mm ※( )内は(MSD)		
質 量		35kg		
電源電圧および周波数		100V 50/60Hz		
定格消費電力	点火時	90/88W		
	燃焼時	63/61W		
待機時消費電力		1.1W		
排気筒の呼び径		—	φ100mm	—
給排気筒の型式の呼び		—	—	—
給排気筒の呼び径		—	—	—
給排気筒の壁貫通部の孔径		—	—	—
排 気 温 度		260℃以下		
騒 音 レ ベ ル		49dB		51dB
電 流 ヒ ュ ー ズ		10A		
温 度 ヒ ュ ー ズ		99℃		
安 全 装 置		・対震自動消火装置・点火安全装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置		
そ の 他 の 装 置		・熱交換器過熱防止装置・送風機回転検知・凍結予防装置・電流ヒューズ ・温度ヒューズ		
付 属 品	・取付ねじ, 木ねじ (台所リモコン取付板用) ・転倒防止金具 ・取付ねじ, 木ねじ (転倒防止金具取付用) ・逃し弁ドレン ・Y型端子 ・取扱説明書 ・工事説明書 ・所有者票			
	・排気トップ UIB-NE1 (別梱包) ・台所リモコン ・ゴムブッシュ	・専用標準排気筒セット UIB-EF1 (別梱包) ・ゴム製送油管セット ・送油パイプ ・ゴムブッシュ ・注水ホース ・台所リモコン(本体に取付) ・操作部シール板セット	・台所リモコン	

# 仕様

型 式		UIB-NEH462			
設置バリエーション		(SD)	(FDK)	(FFD)	(MSD)
種 類	燃 焼 方 式	圧力噴霧式			
	給 排 気 方 式	屋外用開放形	屋内用半密閉式 強制排気形	屋内用密閉式 強制給排気形	屋外用開放形
	加 熱 形 態	貯湯式急速加熱形			
	給 水 方 式	水道直結式			
点 火 方 式		高電圧放電方式 (ポストイグニッション方式)			
使 用 燃 料		灯油 (JIS 1号灯油)			
燃 料 消 費 量		47.98 kW (4.66L/h)			
連 続 給 湯 効 率		95.0%			
モ ー ド 熱 効 率		82.8%			
連 続 給 湯 出 力		45.6kW			
熱 交 換 器 容 量		17.2L (一次側: 16.7L、二次側: 0.5L)			
最 高 圧 力		0.2MPa			
伝 熱 面 積		1.22㎡ (一次側: 1.02㎡、二次側: 0.20㎡)			
外 形 寸 法		高さ: 845mm 幅: 300(600)mm 奥行: 530(300)mm ※ ( ) 内は(MSD)			
質 量		37kg			
電源電圧および周波数		100V 50/60Hz			
定格消費電力	点火時	90/88W		95/93W	90/88W
	燃焼時	63/61W		69/67W	63/61W
待機時消費電力		1.1W			
排気筒の呼び径		—	φ100mm	—	—
給排気筒の型式の呼び		—	—	QU8-EFL (QU8-NELP) またはQU8-EFSP	—
給排気筒の呼び径		—	—	D80	—
給排気筒の壁貫通部の孔径		—	—	120mm	—
排気温度		260℃以下			
騒音レベル		49dB			51dB
電流ヒューズ		10A			
温度ヒューズ		99℃			
安全装置		・対震自動消火装置・点火安全装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置			
その他の装置		・熱交換器過熱防止装置・送風機回転検知・凍結予防装置・電流ヒューズ ・温度ヒューズ			
付 属 品		・取付ねじ, 木ねじ (台所リモコン取付板用) ・転倒防止金具 ・取付ねじ, 木ねじ (転倒防止金具取付用) ・逃し弁ドレン ・Y型端子 ・取扱説明書 ・工事説明書 ・所有者票 ・小型ボイラ明細書			
		・排気トップ UIB-NE1 (別梱包) ・台所リモコン ・ゴムブッシュ	・専用標準排気筒セット UIB-EF1 (別梱包) ・ゴム製送油管セット ・送油パイプ ・ゴムブッシュ ・注水ホース ・台所リモコン (本体に取付) ・操作部シール板セット	・ゴム製送油管セット ・送油パイプ ・ゴムブッシュ ・注水ホース ・台所リモコン (本体に取付) ・操作部シール板セット	・台所リモコン

# 11 アフターサービス

## 保証について

- この取扱説明書の最後に保証書がついています。  
保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買いあげ日から5年間です。
- 次のような原因による故障および、事故につきましては、保証の対象になりませんので注意してください。（詳しくは保証書をお読みください）
  - 変質灯油や不純灯油など、または灯油以外の燃料使用による故障や事故。
  - 誤った使用方法による故障や事故。
  - 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
  - 凍結による事故および破損。

## 修理を依頼されるとき

- 「故障・異常の見分け方と処置方法」にしたがってお調べください。直らないときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。
- ご連絡いただきたい内容は次の通りです。
  - ①品名
  - ②型式の呼び
  - ③設置場所（屋内・屋外）  
給排気方式（屋外用開放形・屋内用半密閉式強制排気形・屋内用密閉式強制給排気形）
  - ④お買いあげ日
  - ⑤故障の状況（できるだけ具体的に）
  - ⑥ご住所・ご氏名・お電話番号
- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口（本書46ページに記載）にお問い合わせください。
- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

### ■補修用性能部品について

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■故障・修理の際の連絡先

- お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口（本書46ページに記載）に連絡してください。

# 12 据付け

## 据付け工事は販売店に依頼する

据え付けや移動工事は販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身ではおこなわないでください。

## 据付け場所の選定及び標準据付け例

据え付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり販売店または据付業者とよくご相談してください。また、「標準据付け例」については工事説明書を参照してください。

## 騒音防止について

設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。騒音公害とならないよう十分配慮して設置場所を選択してください。

## 据付け後の確認

据え付けが終わりましたら、もう一度、工事説明書の「特に注意していただきたいこと（安全のために必ずお守りください）」をお読みになり、工事説明書に記載されているとおり据え付けられているかどうかを確認してください。

## 試運転

試運転はお買いあげの販売店または据付業者と一緒に必ずおこなってください。

- 電源投入時または停電復帰後は空だきを予防するために、機器に通水されたことを検出するまで燃焼を開始しません。機器の電源プラグを差し込んだ後、給湯栓を開けて通水してからリモコンの運転スイッチを押してください。
- 水抜き後再使用する時は、リモコンの運転スイッチを押す前に必ず、給湯栓をお湯側にして開き、水が出ることを確認してください。機器内の熱交換器に水が満たされる前に運転スイッチを押すと燃焼が始まり、空だき運転となります。この場合、機器の寿命が低下し、短期間で故障や水漏れすることがあります。
- 試運転終了後は、凍結予防のため「凍結予防」の項に従って処置してください。
- お客様がすぐにご使用にならない場合、長期間ご使用にならない場合は、「凍結予防」の項に従って必ず水抜きをおこなってください。（27～28ページをお読みください。）

## 運転準備

(11ページもお読みください。)

準備内容 (確認事項)	チェック
1. 給油および送油経路の空気抜きをしてありますか。	
2. 送油管の接続部から油漏れはありませんか。	
3. 給湯栓を開いて水が出ますか。(熱交換器の中に水が入っていますか。)	
4. 機器や配管から水漏れはありませんか。	
5. 各リモコンの機器への配線にまちがいはありませんか。	
6. 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	
7. 中和器への注水をしてありますか。〔FFD・FDK〕(12ページをお読みください。)	

## 給湯運転

(14ページもお読みください。)

### ■運転開始手順 (台所リモコン・浴室リモコン (別売) のどちらからでもできます)

-  を押す。(運転ランプ (緑) が点灯します)
-   を押して給湯温度を設定する。
- 浴室リモコン (別売) の場合は  を押してから、給湯温度を設定する。
- リモコンの燃焼マーク  が消えてから、給湯栓を開きお湯が出ることを確認してください。  
(使いはじめは配管内の水が出ますので、お湯になるまでしばらく時間がかかります)

### ■初期運転時の異常現象

- 送油経路内の空気抜きが不十分な場合「エラー4」が発生することがあります。  
その場合は送油経路内の空気抜きをおこなってからリモコンの運転スイッチを入れ直してください。  
給湯栓を全開にして5分以上運転し、送油経路内の空気抜きを十分におこなってください。
- 給水元圧が低い場合は「エラー8」が発生することがあります。  
その場合は給水および給水元栓の開きを確認後、機器の本体基板上にあるリセットスイッチを押してください。  
〔UIB-NEH462のみ〕(11ページもお読みください。)

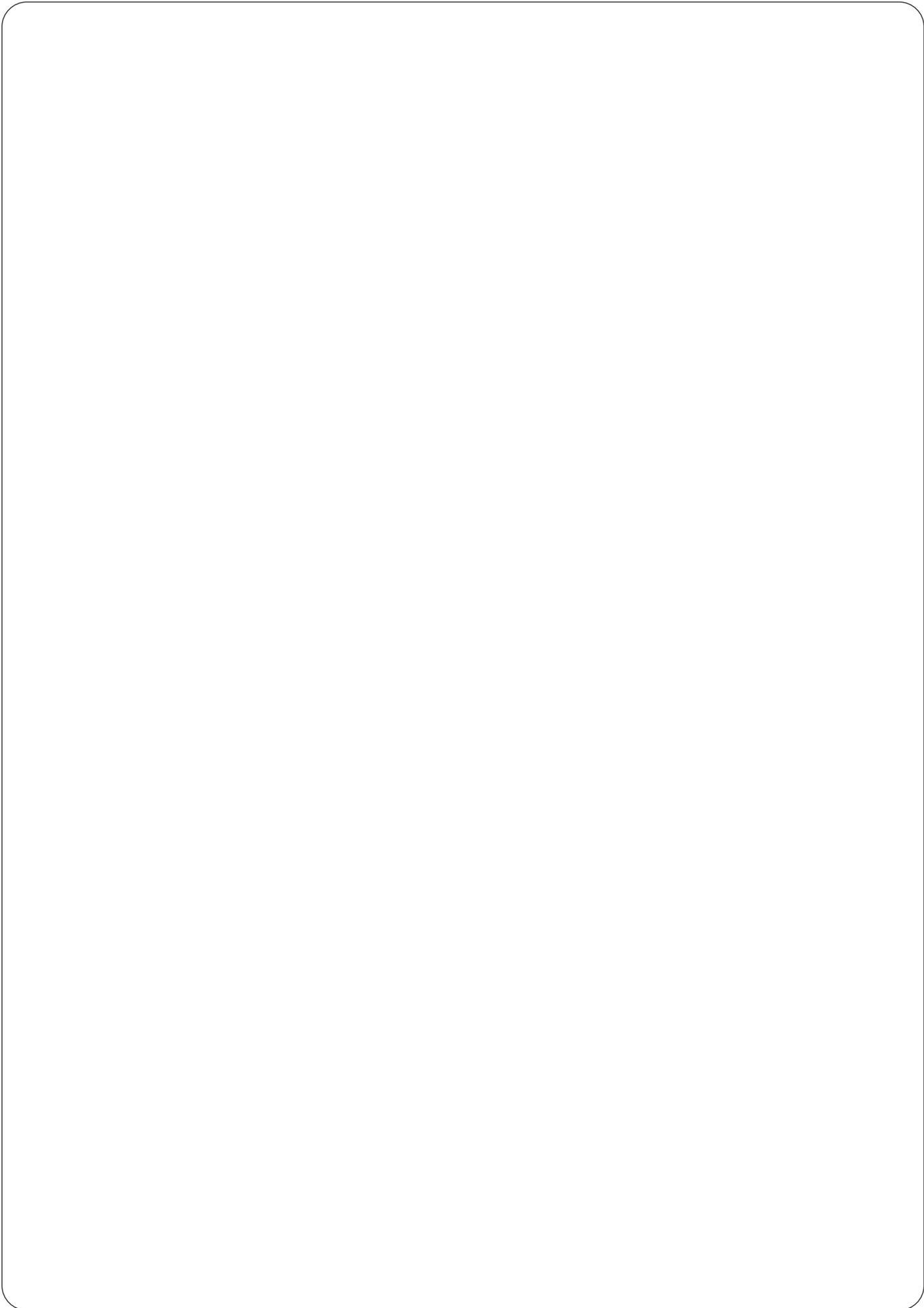
### ■正常運転の目安

- 熱交換器内のお湯の温度によって以後は自動運転となり、バーナが燃焼しているときは、リモコンの燃焼マーク  が点灯します。
- 排気筒トップ、給排気筒、排気トップ、吹出口からススが出ていないこと。
- 異常発煙、異常振動音がないこと。(使いはじめは白い煙が出ますがしばらくすると消えます)
- 油漏れ、水漏れがないこと。

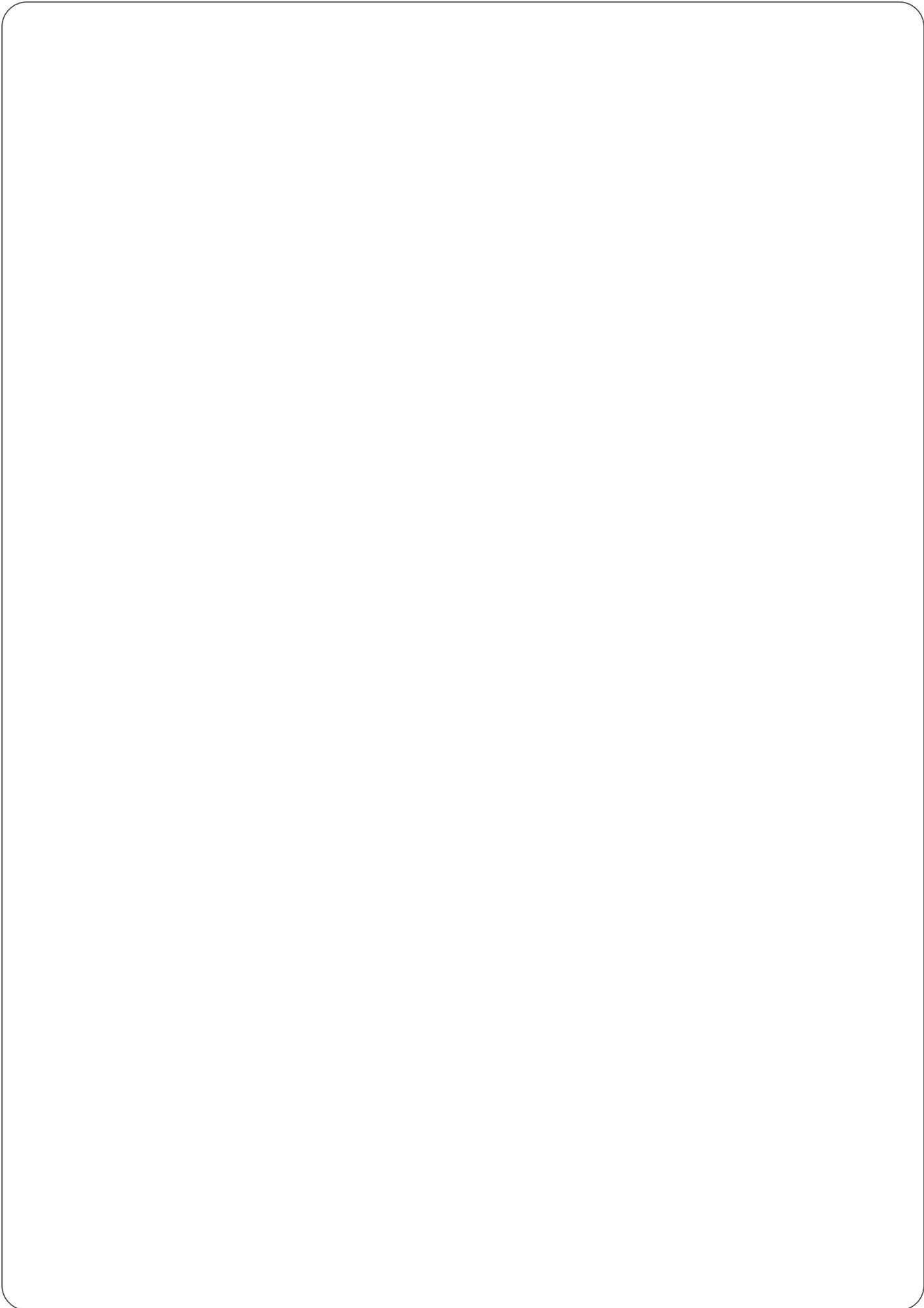
## 運転停止

-  を押す。(運転ランプ (緑) と表示が消灯します)

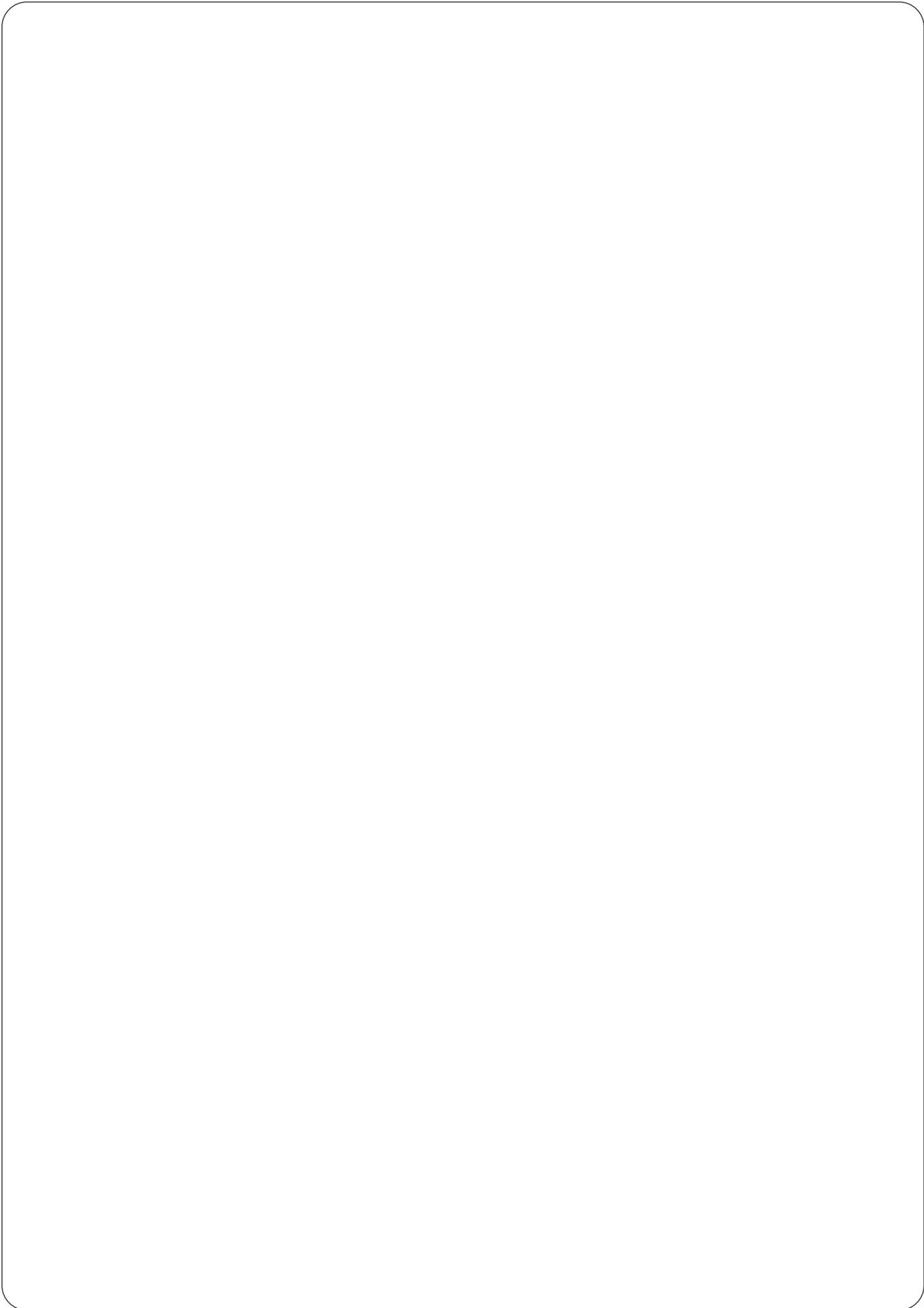
— メモ — メモ欄として活用してください。



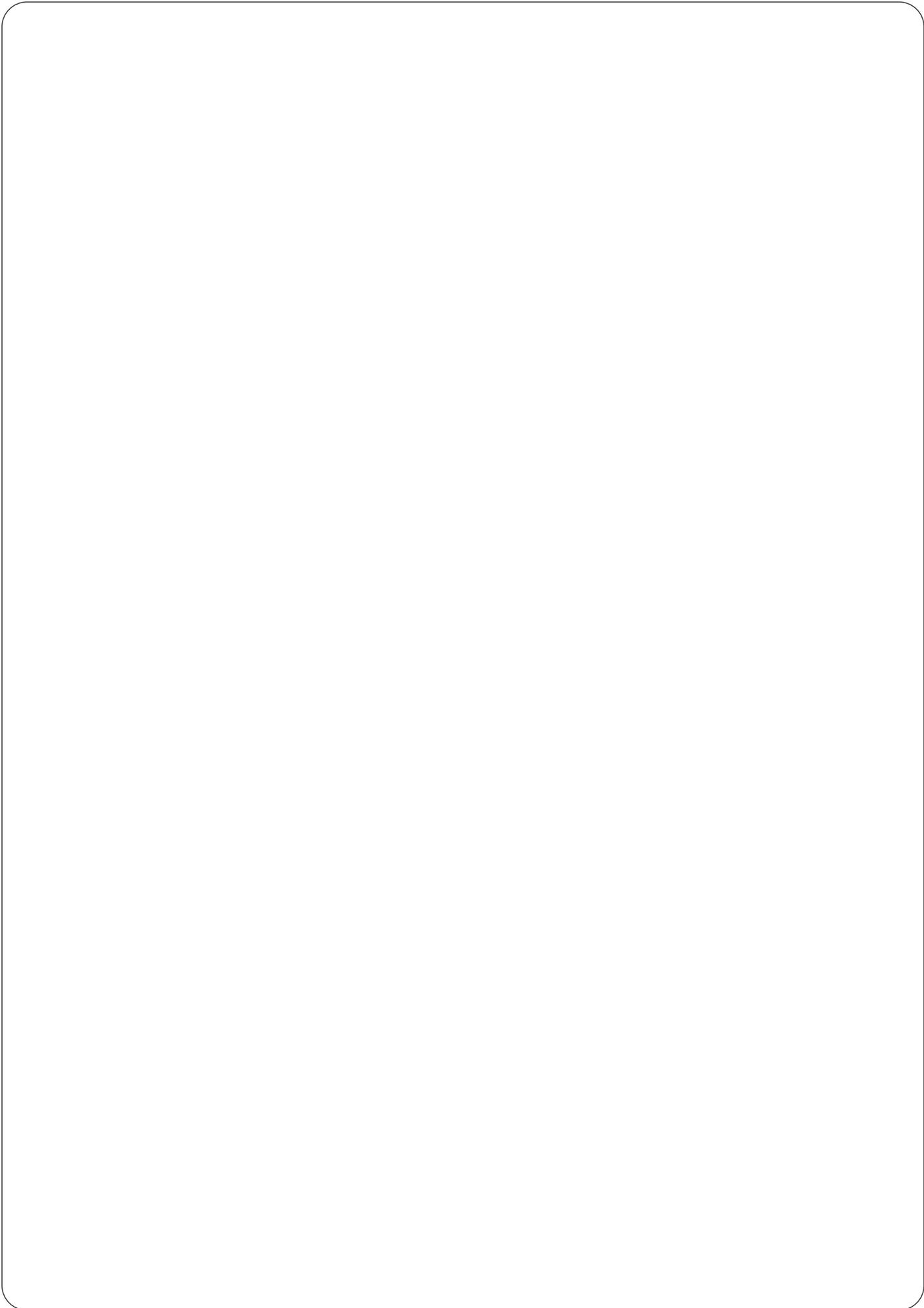
— メモ — メモ欄として活用してください。



— メモ — メモ欄として活用してください。



— メモ — メモ欄として活用してください。





## お客様ご相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は型式名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください。  
電話番号やアドレスは変更する場合がありますのでご了承ください。

コロナサービスセンター（全国共通番号 365日24時間受付）

TEL フリーダイヤル  **0120-919-302**

携帯電話 ナビダイヤル  **0570-550-992**

ナビダイヤルの通話料はお客様負担となります。

修理・アフターサービスに関するお問い合わせ  
<https://www.corona.co.jp/support/service/>



- 365日24時間修理依頼ができます。
- 部品保有年限が経過している製品は受付しないこともあります。
- 右記QRコードからアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



## コロナ公式オンラインストア

お客様ご自身で簡単に交換いただける純正部品、別売部材を販売しております。製品内部の部品や交換の際に資格や技術が必要となる部品などは販売しておりません。

補修用性能部品の保有期間が過ぎている部品は、取り扱いを終了している場合があります。下記アドレスページ内の対応型式をよくご確認ください。



公式オンラインストア

**CORONA STORE**

<https://ec.coronaweb.com/>

(コロナ公式ホームページからもアクセスできます)



## コロナ延長保証システム（有料）について

給湯機器・暖房機器・空調機器をより長く、安心してお使いいただくために、「延長保証システム」を設けております。

ご希望の場合、お申し込みは専用パンフレットにご記入いただくか、下記QRコードやインターネットアドレスからアクセスの上お申し込みください。専用パンフレットはお買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

スマートフォン、パソコンからお申し込みいただく  
ことができます。

<https://www.corona.co.jp/cat/index.html>



株式会社 **コロナ**

〒955-8510 新潟県三条市東新保7-7  
TEL(0256) 32-2111 <代表>

ホームページ <https://www.corona.co.jp/>

# JO+ 石油給湯機保証書

型式	コロナ石油小形給湯機 UIB-NE462
	コロナ高圧力型石油小形給湯機 UIB-NEH462
★お客様	お名前 <span style="float: right;">様</span>
	ご住所 〒 (      -      )  電話 (      ) -

- 本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
- お買いあげ日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただくことがございますので、ご了承ください。
- ご販売店様へ  
お買いあげ日、貴店名、住所、電話番号を記入の上  
(★印欄に記入のない場合は、無効となります)、  
本書をお客様へお渡しください。

★お買いあげ日	年 月 日
保証対象部分	本機
保証期間 (お買いあげ日より)	5年

★販売店	住所・店名
	電話 (      ) -

★印欄に記入のない場合は、無効となりますから、必ず記入の有無をご確認ください。  
《無料修理規定》をよくお読みください。

## 《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で保証期間中に故障した場合には、お買いあげの販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、お買いあげの販売店に依頼してください。  
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
4. ご事情により、本保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。
5. 次の場合には保証期間内でも保証の対象外となります。  
(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷  
(ロ) お買いあげ後の取付け場所の移動、輸送、落下などによる故障および損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧、異常水圧、異常水質（温泉水など）、指定外の使用電源（電圧、周波数）および燃料、給水の供給事情による故障および損傷  
(ニ) 指定外の燃料、不純燃料の使用による故障および損傷  
(ホ) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷  
(ヘ) 水垢もしくは凍結による故障および損傷  
(ト) 当社製品の純正部品を使用しなかった場合の故障および損傷  
(チ) 当社または、当社指定の取扱販売店以外で点検、修理した場合の故障および損傷  
(リ) 据付け工事の不備による故障および損傷  
(ヌ) 本書の提示がない場合  
(ル) 本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合  
(ヲ) 点検整備、および消耗品（ゴム製送油管、Oリング、各種パッキン類など）の交換をされる場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ
------

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。  
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買いあげの販売店または、お客様ご相談窓口にお問い合わせください。  
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後7年です。